

## 安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1)3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2)本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

**SDS番号** 41-7750-7 版 4.00

**発行日** 2023/10/30 **前発行日** 2023/09/15

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

# 化学品及び会社情報

### 1.1. 化学品の名称

リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント トライアルキット

### 会社情報

供給者 スリーエム ジャパン株式会社

**所在地** 本社 東京都品川区北品川6-7-29

**担当部門** 歯科用製品事業部 **電話番号** 042-770-3725

本製品は個々に包装された複数の構成品からなるキット製品である。SDSには個々の構成品のSDSが含まれる。個

41-4437-4, 41-5399-5, 41-5463-9, 29-8286-6

# 輸送上の注意

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

別のSDSを本表紙から分離しないこと。 この製品を構成する製品のSDS番号は:

#### 改訂情報なし

免責事項:この安全データシート(SDS)の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。 (法令で要求される場合を除く)本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む(これらに限定されるものではありません)適用される全ての法的要求について責任を負います。

3 MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



## 安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1)3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2)本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

**SDS番号** 41-5463-9 版 3.00

**発行日** 2023/09/14 **前発行日** 2021/01/07

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

# 1. 化学品及び会社情報

## 1.1. 化学品の名称

リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント ベースペースト

### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

### 推奨用途

歯科用製品

### 使用上の制限

認可された適応症での医療従事者による使用に限定

### 1.3. 会社情報

供給者スリーエム ジャパン株式会社所在地本社 東京都品川区北品川6-7-29

**担当部門** 歯科用製品事業部 **電話番号** 042-770-3725

# 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分1

皮膚腐食性/刺激性: 区分2

皮膚感作性: 区分1

水生環境有害性 短期(急性): 区分3 水生環境有害性 長期(慢性): 区分3

## GHSラベル要素

### 注意喚起語

危険

## シンボル

## 腐食性 感嘆符

## ピクトグラム



## 危険有害性情報

H318 重篤な眼の損傷

H315 皮膚刺激

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H412 長期継続的影響により水生生物に有害

## 注意書き

安全対策

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P280B 保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P264 取扱後はよく洗うこと。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P273 環境への放出を避けること。

応急措置

P305 + P351 + P338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着

用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P302 + P352 皮膚に付着した場合:多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。

P310 直ちに医師に連絡すること。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん (疹) が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けるこ

と。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。

廃棄

P501 内容物/容器を国際,国,都道府県,市町村の規則に従って廃棄すること。

#### その他の有害性

眼の損傷/刺激性区分は試験結果に基づいて割り当てられている。

# 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)	122334-95-6	20 - 35
プロピルと石英ガラスの反応生成物		
7,7,9(ないし 7,9,9)-トリメチル-	72869-86-4	20 - 35
4, 13-ジオキソ-3, 14-ジオキサ-5, 12-ジ		

## リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント ベースペースト

アザヘキサデカン-1,16-ジイル=ビス		
(2-メチルアクリレート)		
トリエチレングリコールビスメタクリ	109-16-0	20 - 35
レート		
モノ、ジ、トリ-グリセロールジメタク	1224866-76-5	5.0 - 15
リレート混合物とリン酸の反応物		
トリメトキシオクチルシランとシリカ	92797-60-9	1.0 - 10
の水和物		
t-アミルヒドロペルオキシド	3425-61-4	< 2.5
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	868-77-9	< 0.5
2, 6-ジーt-ブチルーp-クレゾ	128-37-0	0.48
ール		
メタクリル酸メチル	80-62-6	0. 15

# 4. 応急措置

## 応急措置

## 吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

### 皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を 受診する。

### 眼に入った場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

#### 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

## 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

アレルギー性皮膚反応(発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ)。 眼への深刻な損傷(角膜の曇り、激しい痛み、裂傷、潰瘍、および視力の著しい障害または喪失)。

### 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

# 5. 火災時の措置

## 消火剤

火災の場合: 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

### 使ってはならない消火剤

情報なし。

## 特有の危険有害性

本製品では予想されない。

### 有害な分解物または副生成物

物質条件一酸化炭素燃焼中二酸化炭素燃焼中刺激性蒸気あるいはガス燃焼中

### 消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、 額面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

## 6. 漏出時の措置

## 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

## 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

## 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 残さを清掃する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

# 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

取り扱い時に直接触れない。皮膚に触れた場合には石鹸と水でよく洗う。含有するアクリレートは通常の手袋を透過する。本製品が手袋に触れた場合は手袋を廃棄し、直ちに手を石鹸で洗い、新しい手袋と交換する。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 酸化剤との接触を避ける(塩素、クロム酸等)。 眼に入れない。

### 保管

熱から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 管理項目

#### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の 許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
2, 6-ジーt-ブチルーp	128-37-0	ACGIH	TWA(吸入性分画および蒸	A4:ヒトに対して発が
ークレゾール			気): 2mg/m3	ん性物質として分類で

### リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント ベースペースト

				きない物質
メタクリル酸メチル	80-62-6	ACGIH	TWA: 50ppm, STEL: 100ppm	A4: ヒトに対して発 がん性物質として分類 できない物質、皮膚感 作物質
メタクリル酸メチル	80-62-6	JSOH OELs	TWA(8時間):8.3 mg/m3	呼吸器感作性のおそ れ。皮膚感作性のおそ れ。
2-ヒドロキシエチルメタクリ レート	868-77-9	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感作性のおそれ。

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準 JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA:時間加重平均値 STEL:短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m3:ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

## ばく露防止策

## 設備対策

よく換気されたエリアで使用する。

## 保護具

## 眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。 サイドシールド付安全メガネ

## 皮膚及び身体の保護具

皮膚の保護についてはセクション7を参照。

## 呼吸用保護具

特に必要としない。

# 9. 物理的及び化学的性質

## 基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状態:	ペースト
色	白色
臭い	わずかなアクリル臭。
臭いの閾値	データはない。
Нд	適用しない
融点・凝固点	適用しない
沸点,初留点及び沸騰範囲	適用しない

71.1. 5,0000
引火点>93℃
データはない。
区分に該当しない。
データはない。
データはない。
データはない。
データはない。
約 - 2 g/cm3
約 - 2 [ <i>参照基準</i> :水=1]
無視できるレベル。
データはない。
データはない。
データはない。
データはない。
10 Pa-s - 100 Pa-s
データはない。
データはない。
データはない。

## ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

# 10. 安定性及び反応性

## 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

## 化学的安定性

安定。

## 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

## 避けるべき条件

熱。

## 混触危険物質

強酸化性物質

## 危険有害な分解物

<u>物質</u> 知見はない。 条件

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

# 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

## 毒性学的影響に関する情報

### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

## 吸入した場合

気道刺激: 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

### 皮膚に付着した場合

皮膚刺激: 発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水疱、ひび、痛みなどの症状。 皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応: 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

### 眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷(化学性腐蝕): 角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

### 飲み込んだ場合

胃腸への刺激: 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

#### 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

### 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000
			mg/kg
製品全体	吸入-蒸気		利用できるデータが無い:ATEで計算。50 mg/1
	(4 時間)		
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000
			mg/kg
トリエチレングリコールビスメタクリレート	皮膚	専門家	LD50 推定値> 5,000 mg/kg
		による	
		判断	
トリエチレングリコールビスメタクリレート	経口摂取	ラット	LD50 10,837 mg/kg
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)プロピルと石英ガラ	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
スの反応生成物			
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)プロピルと石英ガラ	吸入一粉塵	ラット	LC50 > 0.691 mg/l
スの反応生成物	/ミスト (4		
	時間)		
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)プロピルと石英ガラ	経口摂取	ラット	LD50 > 5,110 mg/kg
スの反応生成物			
7,7,9(ないし 7,9,9)-トリメチル-4,13-ジオキソ-3,14-ジ	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
オキサ-5, 12-ジアザヘキサデカン-1, 16-ジイル=ビス(2-メ			
チルアクリレート)			
7,7,9(ないし 7,9,9)-トリメチル-4,13-ジオキソ-3,14-ジ	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg

# リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント ベースペースト

オキサ-5, 12-ジアザヘキサデカン-1, 16-ジイル=ビス(2-メ			
チルアクリレート)			
モノ、ジ、トリ-グリセロールジメタクリレート混合物とリ	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
ン酸の反応物			
モノ、ジ、トリ-グリセロールジメタクリレート混合物とリ	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
ン酸の反応物			
t-アミルヒドロペルオキシド	皮膚	ラット	LD50 354 mg/kg
t-アミルヒドロペルオキシド	吸入-蒸気	ラット	LC50 2.4 mg/1
	(4 時間)		
t-アミルヒドロペルオキシド	経口摂取	ラット	LD50 483 mg/kg
2, 6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
2, 6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール	経口摂取	ラット	LD50 > 2,930 mg/kg
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
メタクリル酸メチル	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	ラット	LD50 5,564 mg/kg
メタクリル酸メチル	吸入-蒸気	ラット	LC50 29.8 mg/1
	(4 時間)		
メタクリル酸メチル	経口摂取	ラット	LD50 7,900 mg/kg

ATE=推定急性毒性

## 皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
トリエチレングリコールビスメタクリレート	モルモッ	軽度の刺激
	ト	
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)プロピルと石英ガラスの反応生成	ウサギ	刺激性なし
物		
7, 7, 9(ないし 7, 9, 9) - トリメチル-4, 13-ジオキソ-3, 14-ジオキサ-5, 12-	ウサギ	刺激性なし
ジアザヘキサデカン-1,16-ジイル=ビス(2-メチルアクリレート)		
モノ、ジ、トリ-グリセロールジメタクリレート混合物とリン酸の反応物	ウサギ	わずかな刺激
t-アミルヒドロペルオキシド	ウサギ	腐食性
2, 6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール	ヒト及び	わずかな刺激
	動物	
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	ウサギ	わずかな刺激
メタクリル酸メチル	ウサギ	刺激物

## 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
製品全体	In vitro	腐食性
	data	
トリエチレングリコールビスメタクリレート	専門家に	中程度の刺激
	よる判断	
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)プロピルと石英ガラスの反応生成物	ウサギ	刺激性なし
7, 7, 9(ないし 7, 9, 9) - トリメチル-4, 13-ジオキソ-3, 14-ジオキサ-5, 12-ジ	ウサギ	刺激性なし
アザヘキサデカン-1, 16-ジイル=ビス(2-メチルアクリレート)		
モノ、ジ、トリ-グリセロールジメタクリレート混合物とリン酸の反応物	ウサギ	腐食性
t-アミルヒドロペルオキシド	ウサギ	腐食性
2, 6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール	ウサギ	軽度の刺激
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	ウサギ	中程度の刺激
メタクリル酸メチル	ウサギ	軽度の刺激

## 呼吸器感作性または皮膚感作性

## 皮膚感作性

- 2	······································			
	名称	生物種	値又は判定結果	

# リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント ベースペースト

トリエチレングリコールビスメタクリレート	ヒト及び 動物	感作性あり
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)プロピルと石英ガラスの反応生成物	ヒト及び 動物	区分に該当しない。
7,7,9(ないし 7,9,9)-トリメチル-4,13-ジオキソ-3,14-ジオキサ-5,12- ジアザヘキサデカン-1,16-ジイル=ビス(2-メチルアクリレート)	多種類の 動物種	感作性あり
モノ、ジ、トリ-グリセロールジメタクリレート混合物とリン酸の反応物	モルモッ ト	区分に該当しない。
t-アミルヒドロペルオキシド	類似化合 物	感作性あり
2, 6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール	ヒト	区分に該当しない。
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	ヒト及び 動物	感作性あり
メタクリル酸メチル	ヒト及び 動物	感作性あり

## 呼吸器感作性

名称	生物種	値又は判定結果
メタクリル酸メチル	ヒト	区分に該当しない。

## 生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
トリエチレングリコールビスメタクリレート	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)プロピルと石英ガラスの反応生成 物	In vitro	変異原性なし
7,7,9(ないし 7,9,9)-トリメチル-4,13-ジオキソ-3,14-ジオキサ-5,12- ジアザヘキサデカン-1,16-ジイル=ビス(2-メチルアクリレート)	In vitro	変異原性なし
モノ、ジ、トリ-グリセロールジメタクリレート混合物とリン酸の反応物	In vitro	変異原性なし
t-アミルヒドロペルオキシド	In vivo	変異原性なし
t-アミルヒドロペルオキシド	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
2, 6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール	In vitro	変異原性なし
2, 6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール	In vivo	変異原性なし
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	In vivo	変異原性なし
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
メタクリル酸メチル	In vivo	変異原性なし
メタクリル酸メチル	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

## 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
トリエチレングリコールビスメタクリレート	皮膚	マウス	発がん性なし
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)プロピルと石英ガラス	特段の規	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
の反応生成物	定はな		
	い。		
2, 6-ジーt-ブチルーp-クレゾール	経口摂取	多種類	陽性データはあるが、分類には不十分。
		の動物	
		種	
メタクリル酸メチル	経口摂取	ラット	発がん性なし
メタクリル酸メチル	吸入した	ヒト及	発がん性なし
	場合	び動物	

## 生殖毒性

# 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
トリエチレングリコールビスメタクリ	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	マウス	NOAEL 1	1 世代
レート		ない。		mg/kg/日	
トリエチレングリコールビスメタクリ	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	マウス	NOAEL 1	1 世代
	√7 - LETT.	ない。		mg/kg/∃	
トリエチレングリコールビスメタクリレート	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1 mg/kg/日	1 世代
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)	経口摂取	■ 雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 509	1 世代
プロピルと石英ガラスの反応生成物	性口124	ない。	ノンド	mg/kg/日	1 ETC
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 497	1 世代
プロピルと石英ガラスの反応生成物	/III.	ない。	, , ,	mg/kg/日	
メタクリル酸3-(トリメトキシシリル)	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1, 350	器官発生期
プロピルと石英ガラスの反応生成物				mg/kg/日	
7,7,9(ないし 7,9,9)-トリメチル-	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	授乳期早期
4, 13-ジオキソ-3, 14-ジオキサ-5, 12-ジ		ない。		mg/kg/日	交配
アザヘキサデカン-1,16-ジイル=ビス					
(2-メチルアクリレート)	67 → 1π π	##) マー・・マルアを書 はっこ 屋 ハラーをといっ	- 1	NOARY 4 000	50 0
7,7,9(ないし 7,9,9)-トリメチル- 4,13-ジオキソ-3,14-ジオキサ-5,12-ジ	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	56 日
7 4, 13-ショ キノ-3, 14-ショ キリ-5, 12-ショ アザヘキサデカン-1, 16-ジイル=ビス		120,0		mg/kg/ □	
(2-メチルアクリレート)					
7,7,9(ないし 7,9,9)-トリメチル-	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000	授乳期早期
4, 13-ジオキソ-3, 14-ジオキサ-5, 12-ジ	12.	)		mg/kg/日	交配
アザヘキサデカン-1,16-ジイル=ビス					
(2-メチルアクリレート)					
t-アミルヒドロペルオキシド	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 100	授乳期早期
	/- /	ない。		mg/kg/日	交配
t-アミルヒドロペルオキシド	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 100	5 週
t-アミルヒドロペルオキシド	(V → +F T-	ない。	1	mg/kg/∃	155 50 HH D HH
t-アミルヒトロヘルオキント	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 100 mg/kg/日	授乳期早期 交配
2, 6-ジ-t-ブチル-p-クレゾ	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 500	2世代
	正日124	ない。		mg/kg/日	2 12 14
2,6-ジーt-ブチル-p-クレゾ	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 500	2 世代
ール		ない。		mg/kg/日	
2, 6-ジー t ーブチルー p ークレゾ	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 100	2 世代
ール				mg/kg/∃	
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	交配前およ
	/cz !======	ない。		mg/kg/日	び妊娠中。
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	49 日
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	ない。	ラット	mg/kg/∃ NOAEL 1,000	な配売かた
2-  トロインエテルメダクリレート		発生毒性区分に該当しない。	ノツト	NOAEL 1,000 mg/kg/∃	交配前およ び妊娠中。
メタクリル酸メチル	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 400	2世代
/ / / / / HA/ / / /	17 L 17/4/	ない。		mg/kg/日	2 1214
メタクリル酸メチル	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 400	2 世代
		ない。		mg/kg/日	
メタクリル酸メチル	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 450	妊娠期間中
				mg/kg/∃	
メタクリル酸メチル	吸入した	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 8.3	器官発生期
	場合			mg/l	

# 標的臟器

## 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間				
t-アミルヒドロペルオキ	吸入した	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に	類似健	NOAEL 非該					
シド	場合		は不十分。	康有害	当					

				性		
メタクリル酸メチル	吸入した	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ヒト	NOAEL 非該	職業性被ば
	場合				当	<

## 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
トリエチレングリコー ルビスメタクリレート	皮膚	腎臓および膀胱   血液	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 833 mg/kg/day	78 週
メタクリル酸3-(トリメ	吸入した	呼吸器系   珪肺	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該	職業性被ば
トキシシリル)プロピル	場合	症	区別に該当しない。	L 1,	当 NOAEL 非該	柳来圧恢は く
と石英ガラスの反応生	<i>&gt;&gt;&gt;</i> L	/112				`
成物						
7,7,9(ないし 7,9,9)-	経口摂取	肝臓  腎臓およ	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000	56 日
トリメチル-4,13-ジオ		び膀胱 心臓			mg/kg/day	
キソ-3,14-ジオキサ-		皮膚 内分泌系				
5, 12-ジアザヘキサデカ ン-1, 16-ジイル=ビス		消化管   骨、				
(2-メチルアクリレー		歯、爪及び/又は 毛髪   造血器系				
(2-x)/b/99b-		七髪   垣皿商示     免疫システム				
1.)		筋肉   神経系				
		眼 呼吸器系				
		脈管系				
t-アミルヒドロペルオ	吸入した	内分泌系   肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.337	28 日
キシド	場合	免疫システム			mg/1	
		腎臓および膀胱				
		造血器系   神経				
t-アミルヒドロペルオ	VZ D 相形	系 网络小		=1	NOADI 100	5 週
キシド	経口摂取	肝臓   腎臓およ   び膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 100 mg/kg/day	5 週
$2, 6-\tilde{y}-t-\tilde{y}$	経口摂取	肝臓	- 陽性データはあるが、分類に	ラット	NOAEL 250	28 目
	压口以水	71   NP94	は不十分。		mg/kg/day	20 1
$\nu-p-\rho\nu$ ゾール 2,6-ジーt-ブチ	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500	2 世代
					mg/kg/day	
	経口摂取	血液	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 420	40 日
$\nu-p-\rho\nu$ ゾール 2,6-ジーt-ブチ					mg/kg/day	
	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 25	2 世代
$\nu - p - \rho \nu $ ール 2, 6 ージー t ーブチ	タロ担形	> 11th		マウス	mg/kg/day	10 週
	経口摂取	心臓	区分に該当しない。	マリス	NOAEL 3, 480	10 週
ルーpークレゾール メタクリル酸メチル	皮膚	末梢神経系	区分に該当しない。	ヒト	mg/kg/day NOAEL 非該	職業性被ば
/ グラッ/VB// / /V	八宵	<b>个1月1年在</b> 示	区別に該当しない。	L 1,	当 NOAEL 非政	柳来注放は
メタクリル酸メチル	吸入した	嗅覚系	長期あるいは反復ばく露によ	ヒト	NOAEL 非該	職業性被ば
	場合		り組織に悪影響を及ぼす。		当	<
メタクリル酸メチル	吸入した	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	多種類	NOAEL 非該	14 週
	場合			の動物	当	
		Hart Fifts	Les to a reliate a d	種		
メタクリル酸メチル	吸入した	肝臓	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 12.3	14 週
メタクリル酸メチル	場合 吸入した	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	mg/l NOAEL 非該	職業性被ば
↑ グ ク リ / V By	場合	<b>叶</b> 火奋术	四次に該当しない。		NOAEL 升級 当	根未性放は
メタクリル酸メチル	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 90.3	2 年
		心臓 皮膚 内			mg/kg/day	
		分泌系   消化管				
		造血器系   肝				
		臓   筋肉   神経   系   呼吸器系				
	1	ポ   吋ツ石ボ		1	<u> </u>	

## 誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無

V10

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

## 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。 セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

### 生態毒性

## 水生環境有害性 短期 (急性)

GHS水生環境有害性(急性)区分3:水生生物に有害。

## 水生環境有害性 長期 (慢性)

GHS水生環境有害性 長期(慢性)区分3:長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露		試験結果
メタクリル酸	122334-95-6	液状化	推定値	3 時間	ポイント NOEC	>=1,000 mg/1
3-(トリメト	122334 33 0		1年7月底	0 44 [11]	Nobe	7 1,000 mg/1
キシシリル)						
プロピルと石						
英ガラスの反						
応生成物						
メタクリル酸	122334-95-6	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
3-(トリメト			が利用できな			
キシシリル)			い、あるいは			
プロピルと石			不足してい			
英ガラスの反			る。			
応生成物						
7,7,9(ないし	72869-86-4	緑藻類	エンドポイン	72 時間	ErC50	>100 mg/1
7, 9, 9) - トリ			トに達しな			
メチル-4, 13-			い。			
ジオキソ-						
3,14-ジオキ						
サ-5, 12-ジア						
ザヘキサデカ						
ン-1, 16-ジイ						
ル=ビス(2-メ						
チルアクリレ						
ート)						
7,7,9(ないし	72869-86-4	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/1
7, 9, 9) - トリ						

メチル-4,13-						
ジオキソ-						
3, 14-ジオキ						
サ-5, 12-ジア						
ザヘキサデカ						
ン-1, 16-ジイ						
ル=ビス (2-メ						
チルアクリレ						
ート)						
7,7,9(ないし	72869-86-4	ゼブラフィッ	実験	96 時間	LC50	10.1 mg/1
	12003 00 4			20 4/1 [4]	LCOO	10. 1 mg/ 1
7, 9, 9) - トリ		シュ				
メチル-4, 13-						
ジオキソ-						
3, 14-ジオキ						
サ-5,12-ジア						
ザヘキサデカ						
ン-1, 16-ジイ						
ル=ビス(2-メ						
チルアクリレ						
ート)						
7,7,9(ないし	72869-86-4	緑藻類		72 時間	ErC10	>100 mg/l
7, 9, 9) - トリ			トに達しな			
メチル-4,13-			い。			
ジオキソ-						
3,14-ジオキ						
サ-5, 12-ジア						
ザヘキサデカ						
ン-1, 16-ジイ						
ル=ビス(2-メ						
チルアクリレ						
ート)						
トリエチレン	109-16-0	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	>100 mg/1
グリコールビ						J.
スメタクリレ						
<u>ート</u>	1.00 1.0	12.3	<b>→ =</b> Λ	0.0 114 111		
トリエチレン	109-16-0		実験	96 時間	LC50	16.4 mg/1
グリコールビ		シュ				
スメタクリレ						
ート						
トリエチレン	109-16-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	18.6 mg/l
グリコールビ		Park No. 200		. = . 4 104		
スメタクリレ						
<u>-                                    </u>			Library 6			
トリエチレン	109-16-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	32  mg/1
グリコールビ						
スメタクリレ						
<b>-</b> ⊦						
	1224866-76-5		エンドポイン	72 時間	EC50	>100 mg/1
リーグリセロ	1221000 10 0		トに達しな	[H] [F]	LOU	/ 100 mg/ 1
ソーン ソ ヒロ	<u> </u>		一下に速しば		<u> </u>	

ールジメタク			1. \		1	
			V'o			
リレート混合						
物とリン酸の						
反応物						
	1224866-76-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/1
リ-グリセロ						
ールジメタク						
リレート混合						
物とリン酸の						
反応物						
	1224866-76-5	24. 克 米石	実験	72 時間	NOEC	56 mg/1
	1224000-70-5	秋保領	<del>大</del> 歌 	[17] 时间	NOEC	30 Hg/1
リーグリセロ						
ールジメタク						
リレート混合						
物とリン酸の						
反応物						
トリメトキシ	92797-60-9	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
オクチルシラ			が利用できな			
ンとシリカの			い、あるいは			
水和物			不足してい			
73 - 111 123			る。			
t-アミルヒド	2425-61-4		類似コンパウ	2 時間	EC50	138 mg/1
ロペルオキシ	3425 01 4		1.2.1.	2 时间	ECSO	130 llg/1
			ンド			
F			destat 0.3			/-
t-アミルヒド	3425-61-4	ミジンコ	類似コンパウ	48 時間	EC50	6.7 mg/1
ロペルオキシ			ンド			
ド						
t-アミルヒド	3425-61-4	ゼブラフィッ	類似コンパウ	96 時間	LC50	11.3 mg/1
ロペルオキシ		シュ	ンド			
ド						
t-アミルヒド	3425-61-4	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	1.2 mg/1
ロペルオキシ	0120 01 1				DI COO	1.2 mg/ 1
F						
t-アミルヒド	2425 61 4	24. 克 米石	字聆	72 時間	EC10	0.20 /1
	3425-61-4	緑藻類	実験	[(7 时间	ErC10	0.38 mg/1
ロペルオキシ						
ド						,
2-ヒドロキシ	868-77-9	イシビラメ	類似コンパウ	96 時間	LC50	833 mg/1
エチルメタク			ンド			
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	ファットヘッ	実験	96 時間	LC50	227 mg/1
エチルメタク		ドミノウ				
リレート		(魚)				
2-ヒドロキシ	868-77-9	緑藻類	実験	72 時間	EC50	710 mg/l
エチルメタク		//(SV)本/A				1.1. mg/ 1
リレート						
	060 77 0	2 2 3 7 7	(中野)	40 吐用	ECEO	200 /1
2-ヒドロキシ	000-11-9	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	380 mg/1
エチルメタク						
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	160 mg/l

ページ: 14 の 20

エチルメタク	1	<u> </u>		<u> </u>	1	
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	24.1 mg/1
エチルメタク						I I I III   I
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	該当なし	実験	16 時間	EC0	>3,000 mg/1
エチルメタク						
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	該当なし	実験	18 時間	LD50	<98 mg/kg(体重)
エチルメタク						
リレート	1.00 05 0	N-15 / L	L+→ EΛ	0 114 111	D050	) 10 000 /1
2, 6-ジ- t-ブチルー	128-37-0	液状化	実験	3 時間	EC50	>10,000 mg/1
p ークレゾー						
ル						
2, 6-ジー	128-37-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>0.4 mg/1
t ーブチルー		111111111111111111111111111111111111111		1.2 . 31.3		, vv 1 mg/ 1
pークレゾー						
ル						
2, 6-ジー	128-37-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	0.48 mg/1
tーブチルー						
pークレゾー						
<i>IV</i>	100.07.0	ロジニコ・		0.0 11 111	1. 0 15 4777	\100 /1
2, 6-ジ- t-ブチルー	128-37-0	ゼブラフィッ	夫	96 時間	水への溶解限界において毒	>100 mg/1
p ークレゾー		シュ			性は見られな	
ル					にはたられば	
2, 6-ジー	128-37-0	緑藻類	実験	72 時間	EC10	0.4 mg/1
tーブチルー		7,440,659		71.3		
pークレゾー						
ル						
2, 6ージー	128-37-0	メダカ	実験	42 日	NOEC	0.053 mg/1
t ーブチルー						
pークレゾー						
$\frac{\mathcal{V}}{2, 6-\tilde{\mathcal{V}}-}$	100 07 0	2227		01 [	NOEC	0.000 /1
t ーブチルー	128-37-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.023 mg/1
pークレゾー						
ル						
メタクリル酸	80-62-6	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>110 mg/1
メチル						0.
メタクリル酸	80-62-6	ニジマス	実験	96 時間	LC50	>79 mg/1
メチル						
メタクリル酸	80-62-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	69 mg/1
メチル		lan Hales				
メタクリル酸	80-62-6	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	110 mg/1
メチル		2 - 8 -	Laboration Co.			- /a
メタクリル酸	80-62-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	37  mg/1

メチル						
メタクリル酸	80-62-6	液状化	実験	30 分	EC20	150 mg/1
メチル						
メタクリル酸	80-62-6	土壌微生物	実験	28 日	NOEC	>1,000 mg/kg (乾燥
メチル						重量)

## 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
メタクリル酸	122334-95-6	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
3-(トリメト						
キシシリル)						
プロピルと石						
英ガラスの反						
応生成物						
7,7,9(ないし	72869-86-4	実験 生分解	28 日	二酸化炭素の		OECD 301B - 修正シ
7, 9, 9) - トリ		性		発生	/理論C02発生	ュツルム試験又は二
メチル-4, 13-					量(10-dayウ	酸化炭素
ジオキソ-					ィンドウの基	
3, 14-ジオキ					準を満たさな	
サ-5, 12-ジア					(V)	
ザヘキサデカ						
ン-1, 16-ジイ						
ル=ビス(2-メ						
チルアクリレ						
ート)						
トリエチレン	109-16-0		28 日			OECD 301B - 修正シ
グリコールビ		性		発生		ュツルム試験又は二
スメタクリレ					量%	酸化炭素
<u>-                                    </u>				1 11 12 12 14 14		
	1224866-76-5		28 日		82 %BOD/ThOD	OECD 301F
リ-グリセロ		性		要求量		
ールジメタク						
リレート混合						
物とリン酸の						
反応物	00707 60 0	ニュカアロ	きた ソノ チェ 1	きないしょ 1	きないしょい	また リンナン 1
トリメトキシオクチルシラ	92191-60-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ンとシリカの						
水和物						
ホイル初 t-アミルヒド	3/25-61-/	モデル 生分	28 日	生物学的酸素	0 %BOD/ThOD	OECD 301D - クロー
ロペルオキシ		解性	40 H	生物子的酸系 要求量	עטווז /עטעט וווע	ズドボトル法
ド		/j+ II. 		女小里		ハ [ W ] [ /V 伍
	868-77-9	実験 生分解	28 日	生物学的酸素	84 %BOD/COD	OECD 301D - クロー
エチルメタク		性	20 H	要求量	0 r /0D0D/ C0D	ズドボトル法
リレート				メハエ		N. 1 / 14
2-ヒドロキシ	868-77-9	実験 加水分		加水分解性半	10.9 H (t	OECD 111 pHに応じた
エチルメタク		  解		減期 塩基性		加水分解
リレート		  /1T		pH	1,2,	 
/ - 1	<u> </u>	<u> </u>	l	l <sub>k11</sub>	<u> </u>	l

2, 6ージー	128-37-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
t ーブチルー						
pークレゾー						
ル						
メタクリル酸	80-62-6	実験 生分解	14 日	生物学的酸素	94 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
メチル		性		要求量		

# 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
メタクリル酸	122334-95-6	分類にデー	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
3-(トリメト		タが利用でき				
キシシリル)		ない、あるい				
プロピルと石		は不足してい				
英ガラスの反		る。				
応生成物						
7,7,9(ないし	72869-86-4	実験 生態濃		オクタノール	3. 39	
7, 9, 9) - トリ		縮		/水 分配係		
メチル-4, 13-				数		
ジオキソ-						
3, 14-ジオキ						
サ-5,12-ジア						
ザヘキサデカ						
ン-1, 16-ジイ						
ル=ビス (2-メ						
チルアクリレ						
ート)						
トリエチレン	109-16-0	実験 生態濃		オクタノール	2. 3	EC A.8 Partition
グリコールビ		縮		/水 分配係		Coefficient
スメタクリレ				数		
ート						
モノ、ジ、ト	1224866-76-5	実験 生態濃		オクタノール	-0. 2	
リ-グリセロ		縮		/水 分配係		
ールジメタク				数		
リレート混合						
物とリン酸の						
反応物						
トリメトキシ	92797-60-9		該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
オクチルシラ		タが利用でき				
ンとシリカの		ない、あるい				
水和物		は不足してい				
		る。				
t-アミルヒド	3425-61-4	モデル 生態		オクタノール	1. 43	EPI suite™
ロペルオキシ		濃縮		/水 分配係		
ド				数		
2-ヒドロキシ	868-77-9	実験 生態濃			0. 42	OECD107 log Kow フ
エチルメタク		縮		/水 分配係		ラスコ振騰法
リレート				数		
2, 6ージー	128-37-0	実験 BCF -	56 日	生物濃縮係数	1277	OECD305-生体濃縮度

### リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント ベースペースト

t ーブチルー		魚			試験
pークレゾー					
ル					
メタクリル酸	80-62-6	実験 生態濃	オクタノール	1. 38	OECD107 log Kow フ
メチル		縮	/水 分配係		ラスコ振騰法
			数		

### 土壌中の移動性

データはない。

## オゾン層への有害性

データはない。

## 13. 廃棄上の注意

### 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

## 14. 輸送上の注意

## 国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。(国際連合危険物に該当しない) 取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

### 国内法規制及び関連情報

#### 日本国内法規制(主な適用法令)

労働安全衛生法:危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物(法第 57 条の3)

労働安全衛生法:施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働基準法に基づく「感作性」化学物質:労働省労働基準局通達 基準第182号の2

消防法:指定可燃物(可燃性固体類)

### 主な法規制物質

労働安全衛生法:通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
2, 6-ジーt-ブチル-p-クレゾール	2, 6-ジ-ターシャリー	該当	該当
	ブチル―4―クレゾール		
メタクリル酸メチル	メタクリル酸メチル	該当	該当

# 16. その他の情報

## 改訂情報

使用上の制限 情報の追加.

セクション1:担当部門の電話番号 情報修正.

- セクション1:製品用途 情報の追加.
- セクション2:環境影響ステートメント 情報修正.
- セクション2:GHS分類 情報修正.
- セクション2:健康有害性 情報修正.
- セクション2:注意書き 安全対策 情報修正.
- セクション2:注意書き 応急措置 情報修正.
- セクション2:ラベル要素の追加GHS情報 情報の追加.
- セクション3:成分表 情報修正.
- 項目4: 応急措置 症状及び影響 情報の追加.
- セクション5:火災時情報(消火剤) 情報修正.
- セクション6:事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
- セクション7:取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション8:mg/m3 記号 情報の追加.
- セクション8:作業環境許容値 情報修正.
- セクション8:保護具 眼 情報修正.
- セクション8:ppm 記号 情報の追加.
- セクション9:沸点/初留点/沸騰範囲 情報修正.
- セクション9:融点/凝固点 情報修正.
- セクション9:燃焼性(固体、ガス)情報 情報修正.
- セクション9:揮発分 情報修正.
- セクション9:pH情報 情報修正.
- セクション9:水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報修正.
- セクション9:揮発性有機化合物 情報修正.
- セクション10:燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
- セクション11:急性毒性の表 情報修正.
- セクション11: 発がん性の表 情報修正.
- セクション11:生殖胞変異原性の表 情報修正.
- セクション11:生殖毒性の表 情報修正.
- セクション11:呼吸器感作性の表 情報修正.
- セクション11:重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション11:皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション11:皮膚感作性の表 情報修正.
- セクション11:標的臓器 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション11:標的臓器 単回ばく露の表 情報修正.
- セクション12:水生生物への慢性毒性情報 情報修正.
- セクション12:成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション12:残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション12:生態濃縮性情報 情報修正.
- セクション14:輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
- セクション15:労働安全衛生法の表 情報の追加.
- セクション15:法規名 表 情報の削除.
- セクション15:適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項:この安全データシート(SDS)の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。 (法令で要求される場合を除く)本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む(こ

れらに限定されるものではありません)適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



## 安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1)3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2)本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

**SDS番号** 41-5399-5 版 3.00

**発行日** 2023/09/14 **前発行日** 2021/03/24

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

# 1. 化学品及び会社情報

### 1.1. 化学品の名称

リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント キャタリストペースト

### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

## 推奨用途

歯科用製品

### 使用上の制限

認可された適応症での医療従事者による使用に限定

### 1.3. 会社情報

供給者スリーエム ジャパン株式会社所在地本社 東京都品川区北品川6-7-29

**担当部門** 歯科用製品事業部 **電話番号** 042-770-3725

# 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

皮膚感作性: 区分1

水生環境有害性 短期(急性): 区分3 水生環境有害性 長期(慢性): 区分3

## GHSラベル要素

注意喚起語

警告

### シンボル

感嘆符

## ピクトグラム



## 危険有害性情報

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H412 長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

安全対策

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P280E 保護手袋を着用すること。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P273 環境への放出を避けること。

応急措置

P302 + P352 皮膚に付着した場合:多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けるこ

と。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。

廃棄

P501 内容物/容器を国際,国,都道府県,市町村の規則に従って廃棄すること。

# 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
ジウレタンジメタクリレート	72869-86-4	20 - 40
フッ化イッテルビウム	13760-80-0	30 - 40
3-(トリメトキシシリル)プロピル	なし	15 - 30
=メタクリラートとフェニルトリメト		
キシシランで表面処理したガラスパウ		
ダー		
トリエチレングリコールジメタクリレ	109-16-0	< 10
<b>← ト</b>		
トリメトキシオクチルシランとシリカ	92797-60-9	< 5.0
の水和物		
L-アスコルビン酸6-ヘキサデカン酸水	2094655-53-3	< 2.0
和物		
トリフェニルホスファイト	101-02-0	< 1.0
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	868-77-9	< 0.5
酸化チタン( <b>IV</b> )	13463-67-7	0. 25

4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	10287-53-3	< 0.2

# 4. 応急措置

### 応急措置

## 吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

## 皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を 受診する。

## 眼に入った場合

応急処置は不要。症状が続く場合には医療機関を受診する。

#### 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

### 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

アレルギー性皮膚反応(発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ)。

### 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

火災の場合: 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

## 使ってはならない消火剤

情報なし。

#### 特有の危険有害性

本製品では予想されない。

### 有害な分解物または副生成物

<u>物質</u>	<u>条件</u>
一酸化炭素	燃焼中
二酸化炭素	燃焼中
刺激性蒸気あるいはガス	燃焼中

## 消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、 顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

# 6. 漏出時の措置

## 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

## 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 残さを清掃する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

# 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

取り扱い時に直接触れない。皮膚に触れた場合には石鹸と水でよく洗う。含有するアクリレートは通常の手袋を透過する。本製品が手袋に触れた場合は手袋を廃棄し、直ちに手を石鹸で洗い、新しい手袋と交換する。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 酸化剤との接触を避ける(塩素、クロム酸等)。 眼に入れない。 指定された個人保護具を使用する。

### 保管

熱から離して保管する。酸化剤から離して保管する。

# 8. ばく露防止及び保護措置

#### 管理項目

### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の 許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
結晶質シリカ含有率 3% 未満	13463-67-7	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時	
の鉱物性粉塵			間):4mg/m3;TWA(吸入性粉じ	
			ん) (8時間):1mg/m3	
不活性あるいは有害なダスト	13463-67-7	ISHL	TLV (計算値) (ダストとし	100%と仮定して計算
			て) (8時間) : 0.025mg/m3	
不活性あるいは有害なダスト	13463-67-7	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時	
			間):4mg/m3;TWA(吸入性粉じ	
			ん) (8時間):1mg/m3	
結晶質シリカ含有率 3% 未満	13463-67-7	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時	
の鉱物性粉塵			間):4mg/m3;TWA(吸入性粉じ	
			ん)(8時間):1mg/m3	
酸化チタン(IV)	13463-67-7	ACGIH	vTWA(吸入性ナノ粒子):0.2	A3: 動物発がん性物質
			mg/m3;TWA(吸入性微粒	
			子):2.5 mg/m3	
酸化チタン(IV)	13463-67-7	JSOH OELs	TWA (推奨)(8時	2B: ヒトに対して発が
			間):0.3mg/m3	ん性の可能性がある。

フッ化物	13760-80-0		TWA (フッ素として): 2.5mg/m3	A4:ヒトに対して発が ん性物質として分類で きない物質
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	868-77-9	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感作性のおそれ。

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準 JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA:時間加重平均値 STEL:短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m3:ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

## ばく露防止策

## 設備対策

よく換気されたエリアで使用する。

## 保護具

## 眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。 サイドシールド付安全メガネ

## 皮膚及び身体の保護具

皮膚の保護についてはセクション7を参照。

### 呼吸用保護具

特に必要としない。

# 9. 物理的及び化学的性質

## 基本的な物理・化学的性質

403000年 10千円1111月	
外観	固体
物理的状態:	ペースト
色	黄色
臭い	わずかなアクリル臭。
臭いの閾値	データはない。
рН	適用しない
融点・凝固点	データはない。
沸点,初留点及び沸騰範囲	適用しない
引火点	引火点>93℃
蒸発速度	データはない。
引火性(固体、ガス)	区分に該当しない。
燃燒点(下限)	適用しない
燃燒点(上限)	適用しない

蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	約 2.1 g/cm3 [ <i>詳細:</i> 20° C]
比重	約 - 2.1 [ <i>参照基準:</i> 水=1]
溶解度	無視できるレベル。
溶解度(水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	10 Pa-s - 100 Pa-s
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物	データはない。
(JIS-GHSの要求項目ではない)	

### ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

# 10. 安定性及び反応性

## 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

## 化学的安定性

安定。

## 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

## 避けるべき条件

熱。

## 混触危険物質

強酸化性物質

### 危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

# 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

## 毒性学的影響に関する情報

## ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

## 吸入した場合

本品は特異臭を持つが、健康への影響は予想されない。

## 皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。 皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応: 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

## 眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

## 飲み込んだ場合

胃腸への刺激: 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

### その他健康影響情報

## 生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

### 発がん性

以下の健康影響の原因になるような暴露は、通常の用途では予想されない: 発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

### 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

## 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000
			mg/kg
フッ化イッテルビウム	皮膚	専門家	LD50 推定値> 5,000 mg/kg
		による	
		判断	
フッ化イッテルビウム	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ジウレタンジメタクリレート	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
ジウレタンジメタクリレート	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
3- (トリメトキシシリル) プロピル=メタクリラートと	皮膚		LD50 推定值> 5,000 mg/kg
フェニルトリメトキシシランで表面処理したガラスパウダ			
3- (トリメトキシシリル) プロピル=メタクリラートと	経口摂取		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
フェニルトリメトキシシランで表面処理したガラスパウダ			
トリエチレングリコールジメタクリレート	皮膚	専門家	LD50 推定値> 5,000 mg/kg
		による	
		判断	
トリエチレングリコールジメタクリレート	経口摂取	ラット	LD50 10,837 mg/kg

トリフェニルホスファイト	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
トリフェニルホスファイト	吸入一粉塵	ラット	LC50 > 1.7 mg/l
	/ミスト (4		
	時間)		
トリフェニルホスファイト	経口摂取	ラット	LD50 1,590 mg/kg
酸化チタン(IV)	皮膚	ウサギ	LD50 > 10,000 mg/kg
酸化チタン(IV)	吸入一粉塵	ラット	LC50 > 6.82 mg/1
	/ミスト (4		
	時間)		
酸化チタン(IV)	経口摂取	ラット	LD50 > 10,000 mg/kg
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	ラット	LD50 5,564 mg/kg
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

## 皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ジウレタンジメタクリレート	ウサギ	刺激性なし
3- (トリメトキシシリル) プロピル=メタクリラートとフェニルトリ	専門家に	刺激性なし
メトキシシランで表面処理したガラスパウダー	よる判断	
トリエチレングリコールジメタクリレート	モルモッ	軽度の刺激
	1	
トリフェニルホスファイト	ウサギ	刺激物
酸化チタン(IV)	ウサギ	刺激性なし
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	ウサギ	わずかな刺激
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	ウサギ	刺激性なし

## 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
フッ化イッテルビウム	専門家に	軽度の刺激
	よる判断	
ジウレタンジメタクリレート	ウサギ	刺激性なし
3- (トリメトキシシリル) プロピル=メタクリラートとフェニルトリメ	専門家に	刺激性なし
トキシシランで表面処理したガラスパウダー	よる判断	
トリエチレングリコールジメタクリレート	専門家に	中程度の刺激
	よる判断	
トリフェニルホスファイト	ウサギ	中程度の刺激
酸化チタン(IV)	ウサギ	刺激性なし
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	ウサギ	中程度の刺激
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	ウサギ	刺激性なし

## 呼吸器感作性または皮膚感作性

## 皮膚威作性

名称	生物種	値又は判定結果
ジウレタンジメタクリレート		感作性あり
トリエチレングリコールジメタクリレート	ヒト及び 動物	感作性あり
トリフェニルホスファイト	マウス	感作性あり
酸化チタン( <b>W</b> )	ヒト及び 動物	区分に該当しない。

2-ヒドロキシエチルメタクリレート	ヒト及び 動物	感作性あり
4 - ジメチルアミノ安息香酸エチル		区分に該当しない。

## 呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

## 生殖細胞変異原性

名称	経路値又は判定結果			
ジウレタンジメタクリレート	In vitro	変異原性なし		
トリエチレングリコールジメタクリレート	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。		
トリフェニルホスファイト	In vitro	変異原性なし		
トリフェニルホスファイト	In vivo	変異原性なし		
酸化チタン(IV)	In vitro	変異原性なし		
酸化チタン(IV)	In vivo	変異原性なし		
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	In vivo	変異原性なし		
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。		
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	In vivo	変異原性なし		
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。		

## 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
トリエチレングリコールジメタクリレート	皮膚	マウス	発がん性なし
酸化チタン(IV)	経口摂取	多種類	発がん性なし
		の動物	
		種	
酸化チタン(IV)	吸入した	ラット	発がん性
	場合		

## 生殖毒性

## 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ジウレタンジメタクリレート	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	授乳期早期
		ない。		mg/kg/日	交配
ジウレタンジメタクリレート	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	56 日
		ない。		mg/kg/∃	
ジウレタンジメタクリレート	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000	授乳期早期
				mg/kg/日	交配
トリエチレングリコールジメタクリレ	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	マウス	NOAEL 1	1 世代
ート		ない。		mg/kg/∃	
トリエチレングリコールジメタクリレ	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	マウス	NOAEL 1	1 世代
ート		ない。		mg/kg/日	
トリエチレングリコールジメタクリレ	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1	1 世代
ート				mg/kg/∃	
トリフェニルホスファイト	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 40	授乳期早期
		ない。		mg/kg/日	交配
トリフェニルホスファイト	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 40	28 目
		ない。		mg/kg/日	
トリフェニルホスファイト	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 40	妊娠期間中
				mg/kg/日	
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	交配前およ
		ない。		mg/kg/∃	び妊娠中。

2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	49 日
		ない。		mg/kg/∃	
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000	交配前およ
				mg/kg/∃	び妊娠中。
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 600	授乳期早期
		ない。		mg/kg/∃	交配
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 50	授乳期早期
				mg/kg/∃	交配
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 50	53 日
				mg/kg/∃	

## 標的臟器

## 特定標的臓器毒性、単回ばく露

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

## 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ジウレタンジメタクリ レート	経口摂取	肝臓   腎臓およ び膀胱   心臓   皮膚   一个   一个   一 消化及び   一子   毛髪   一 一   一 発	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	56 日
トリエチレングリコー ルジメタクリレート	皮膚	腎臓および膀胱   血液	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 833 mg/kg/day	78 週
トリフェニルホスファ イト	経口摂取	神経系	長期ばく露又は反復ばく露に よる臓器障害のおそれ	ラット	NOAEL 15 mg/kg/day	28 日
トリフェニルホスファ イト	経口摂取	造血器系   腎臓 および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 40 mg/kg/day	28 日
酸化チタン(IV)	吸入した 場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ラット	LOAEL 0.01 mg/l	2 年
酸化チタン(IV)	吸入した 場合	肺線維症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該 当	職業性被ばく
4 - ジメチルアミノ安 息香酸エチル	経口摂取	造血器系	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ラット	NOAEL 74 mg/kg/day	28 日
4 - ジメチルアミノ安 息香酸エチル	経口摂取	肝臓   小臓   内 分泌系   消化を   骨、ボスの /又は毛髪   筋肉   神経系   腺     下臓および膀胱     呼吸器系   脈管   系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 900 mg/kg/day	28 日

## 誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの 1 ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

# 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。 セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

### 生態毒性

## 水生環境有害性 短期(急性)

GHS水生環境有害性(急性)区分3:水生生物に有害。

## 水生環境有害性 長期(慢性)

GHS水生環境有害性 長期(慢性)区分3:長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド ポイント	試験結果
ジウレタンジ	72869-86-4	緑藻類	1 ' ' '	72 時間	ErC50	>100 mg/1
メタクリレー			トに達しな			
ト ジウレタンジ	79960 96 4	ミジンコ	実験	48 時間	PCEO.	100 /1
メタクリレー	12809-80-4		<del>  夫</del> 腴 	48 時间	EC50	>100 mg/1
ジウレタンジ	72869-86-4	ゼブラフィッ	実験	96 時間	LC50	10.1 mg/1
メタクリレー		シュ				
1						
ジウレタンジ	72869-86-4	緑藻類	1 ' ' '	72 時間	ErC10	>100 mg/1
メタクリレー			トに達しな			
ト フルノニ	19760 00 0	また ソノ よ、1	い。ハギスゴカ	また リノ よく 1	きたソノよ、1	またいよい
フッ化イッテ ルビウム	13760-80-0	該当なし	分類にデータ が利用できな	該自なし	該当なし	該当なし
70094			い、あるいは			
			不足してい			
			る。			
3- (トリメ	なし	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
トキシシリ			が利用できな			
ル)プロピル			い、あるいは			
=メタクリラ ートとフェニ			不足してい			
ルトリメトキ			る。			
シシランで表						
面処理したガ						
ラスパウダー						
トリエチレン	109-16-0	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	>100 mg/1
グリコールジ						
メタクリレー						

F						
トリエチレン	100-16-0	ゼブラフィッ		96 時間	LC50	16.4 mg/1
グリコールジ	109-10-0	シュ		30 时间	LC30	10.4 mg/1
メタクリレー						
トリエチレン	100 16 0	  緑藻類	実験	72 時間	NOEC	10 6 /1
グリコールジ	109-16-0	秋果類	<del>夫</del>	【4 时间	NOEC	18.6 mg/1
メタクリレー						
ト						
トリエチレン	100 16 0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	20 /1
グリコールジ	109-16-0		大 映	21 日	NOEC	32 mg/1
メタクリレー						
\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	00707 60 0	きたいしょ 1	八歩ラデーカ	<b>またいと、1</b>	きたいとうこ	きたいよい
トリメトキシ	92797-60-9 	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
オクチルシラ			が利用できな			
ンとシリカの			い、あるいは			
水和物			不足してい			
	0004055 50 5	42 共 45	る。 ************************************	50 T+ 80	1. 0 14 4 7 7 7 7	) 100 /1
	2094655-53-3	絿澡類	推定値	72 時間	水への溶解限	>100 mg/1
ン酸6-ヘキサ					界において毒	
デカン酸水和					性は見られな	
物					V)	
	2094655-53-3	ミジンコ	推定値	48 時間	水への溶解限	>100 mg/l
ン酸6-ヘキサ					界において毒	
デカン酸水和					性は見られな	
物					V)	
	2094655-53-3	緑藻類	推定値	72 時間	水への溶解限	100 mg/l
ン酸6-ヘキサ					界において毒	
デカン酸水和					性は見られな	
物					い	
トリフェニル	101-02-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>16 mg/1
ホスファイト						
トリフェニル	101-02-0	メダカ	実験	96 時間	LC50	>4.3 mg/1
ホスファイト						
トリフェニル	101-02-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	0.45 mg/1
ホスファイト						
トリフェニル	101-02-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	16 mg/1
ホスファイト						
2-ヒドロキシ	868-77-9	イシビラメ	類似コンパウ	96 時間	LC50	833 mg/1
エチルメタク			ンド			
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	ファットヘッ	実験	96 時間	LC50	227 mg/1
エチルメタク		ドミノウ				
リレート		(魚)				
2-ヒドロキシ	868-77-9	緑藻類	実験	72 時間	EC50	710 mg/1
エチルメタク						
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	380 mg/1
. , , ,	'' *	_ • • •	1 - * * * *	1 - 404	1	

エチルメタク		1				
リレート						
	868-77-9	  緑藻類	実験	72 時間	NOEC	160 mg/1
エチルメタク	000-11-9	秋/果/貝	天歌 	72 时间	NOEC	
リレート						
	000 77 0	ミジンコ	(女) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	01 □	NOEC	04.1/1
エチルメタク	868-77-9		実験	21 日	NOEC	24.1 mg/1
エアルメタク リレート						
	000 77 0	きたソノナ、1	(士) (本)	10 11:11	EGO	\0.000 /1
	868-77-9	該当なし	実験	16 時間	EC0	>3,000 mg/1
エチルメタク						
リレート	0.60 77 0	コナソノ よく 1	/→ FA	10 114 111	1.050	(00 /1 /仕手)
	868-77-9	該当なし	実験	18 時間	LD50	<98 mg/kg(体重)
エチルメタク						
リレート	10007 50 0	2 <del>2</del> 41744	→ FA	0 114 88	POFO	\1.000 /1
4ージメチル	10287-53-3	液状化	実験	3 時間	EC50	>1,000 mg/1
アミノ安息香						
酸エチル	10005 50 0	47 HW	<del></del>	E0 P4 BB	D. 50	0.0 /1
	10287-53-3	緑藻類	実験	72 時間	EL50	2.8 mg/1
アミノ安息香						
酸エチル		- 8				/4
	10287-53-3	ニジマス	実験	96 時間	LC50	1.9  mg/1
アミノ安息香						
酸エチル		1 8				/-
	10287-53-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	4.5 mg/1
アミノ安息香						
酸エチル		to distort				
	10287-53-3	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	0.71  mg/1
アミノ安息香						
酸エチル						
酸化チタン	13463-67-7	液状化	実験	3 時間	NOEC	>=1,000 mg/1
(IV)		l				
酸化チタン	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	EC50	>10,000 mg/1
(IV)						
酸化チタン	13463-67-7	ファットヘッ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/1
(IV)		ドミノウ				
		(魚)				
酸化チタン	13463-67-7	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/1
(IV)						
酸化チタン	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	NOEC	5,600  mg/1
(IV)						

## 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ジウレタンジ	72869-86-4	実験 生分解			_	OECD 301B - 修正シ
メタクリレー		<u> </u> 性		発生		ュツルム試験又は二
					量(10-dayウ ィンドウの基	100   100

					準を満たさな	
					い)	
フッ化イッテ ルビウム	13760-80-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
3-(トリメ	なし	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
トキシシリ						
ル) プロピル						
=メタクリラ						
ートとフェニ						
ルトリメトキ						
シシランで表						
面処理したガ ラスパウダー						
トリエチレン	100-16-0	実験 生分解	28 日	二酸化炭素の	05 C02% 出基	OECD 301B - 修正シ
グリコールジ	109 10 0	性	20 д	一般に灰糸の 発生	/理論C02発生	ュツルム試験又は二
メタクリレー		1-1-			量%	酸化炭素
   }						HA TEIDY ON
トリメトキシ	92797-60-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
オクチルシラ						
ンとシリカの						
水和物						
	2094655-53-3		28 日			OECD 301B - 修正シ
ン酸6-ヘキサ		解性		発生		ュツルム試験又は二
デカン酸水和					量%	酸化炭素
物	101 00 0	**************************************	14 🖽	4L #L 2545 = =	05 0/000 /51 00	OF OF OATO MITTI(1)
トリフェニル ホスファイト	101-02-0	推定値 生分解性	14 日	生物学的酸素 要求量	85 %BOD/INOD	OECD 301C-MITI(1)
トリフェニル	101-02-0	実験 加水分		加水分解性半	0.5 時間(t	
ホスファイト		解		減期	1/2)	
2-ヒドロキシ	868-77-9	実験 生分解	28 日	生物学的酸素	84 %BOD/COD	OECD 301D - クロー
エチルメタク		性		要求量		ズドボトル法
リレート		H-EA L- 1 A		L- 1 // ## [1] \[/		
2-ヒドロキシ	868-77-9	実験 加水分		加水分解性半	. ,	OECD 111 pHに応じた
エチルメタクリレート		解		減期 塩基性 pH	1/2)	加水分解
4 - ジメチル	10287-53-3	実験 生分解	28 日	-	40 CO2発生量	OECD 301B - 修正シ
アミノ安息香		性		発生	/理論C02発生	ュツルム試験又は二
酸エチル					量%	酸化炭素
4ージメチル	10287-53-3	実験 加水分		加水分解性半	>1 年(t	OECD 111 pHに応じた
アミノ安息香		解解		減期 (pH7)	1/2)	加水分解
酸エチル			adasta )	plante to a	minute 2 m	odeste 2 s
酸化チタン	13463-67-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(IV)						

# 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ジウレタンジ	72869-86-4	実験 生態濃		オクタノール	3. 39	

メタクリレー		縮		/水 分配係		
<b> </b>				数		
フッ化イッテ	13760-80-0	分類にデー	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ルビウム		タが利用でき				
·		ない、あるい				
		は不足してい				
		る。				
3ー(トリメ	なし		該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
トキシシリ		タが利用でき				
ル)プロピル		ない、あるい				
=メタクリラ		は不足してい				
ートとフェニ		る。				
ルトリメトキ						
シシランで表						
面処理したガ						
ラスパウダー						
トリエチレン	109-16-0	実験 生態濃		オクタノール	2.3	EC A.8 Partition
グリコールジ		縮		/水 分配係		Coefficient
メタクリレー				数		
1						
トリメトキシ	92797-60-9	分類にデー	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
オクチルシラ		タが利用でき				
ンとシリカの		ない、あるい				
水和物		は不足してい				
		る。				
L-アスコルビ	2094655-53-3	推定値 生態		オクタノール	>6. 5	
ン酸6-ヘキサ		濃縮		/水 分配係		
デカン酸水和				数		
物						
トリフェニル	101-02-0	推定値 生態		生物濃縮係数	13800	
ホスファイト		濃縮				
2-ヒドロキシ	868-77-9	実験 生態濃		オクタノール	0. 42	OECD107 log Kow フ
エチルメタク		縮		/水 分配係		ラスコ振騰法
リレート				数		
4 - ジメチル	10287-53-3	実験 生態濃		オクタノール	3. 2	OECD 117, log Kow
アミノ安息香		縮		/水 分配係		(オクタノール/水分
酸エチル				数		配係数)、高速液体
						クロマトグラフィー
酸化チタン	13463-67-7	実験 BCF -	42 日	生物濃縮係数	9. 6	
(IV)		魚				

## 土壌中の移動性

データはない。

## オゾン層への有害性

データはない。

# 13. 廃棄上の注意

#### 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

## 14. 輸送上の注意

## 国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。(国際連合危険物に該当しない) 取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

#### 国内法規制及び関連情報

#### 日本国内法規制(主な適用法令)

労働安全衛生法:危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物(法第 57 条の3)

労働安全衛生法:施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働基準法に基づく「感作性」化学物質:労働省労働基準局通達 基準第182号の2

化管法:第1種指定化学物質

消防法:指定可燃物(可燃性固体類)

#### 主な法規制物質

労働安全衛生法:通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
酸化チタン(IV)	酸化チタン(IV)	該当	該当

# 16. その他の情報

#### 改訂情報

使用上の制限 情報の追加.

セクション1:製品用途 情報の追加.

セクション2:環境影響ステートメント 情報修正.

セクション2:GHS分類 情報修正. セクション2:健康有害性 情報修正.

セクション2:注意書き - 応急措置 情報修正.

セクション3:成分表 情報修正.

セクション4:応急措置(眼に入った場合)の情報 情報修正.

セクション5:火災時情報(消火剤) 情報修正.

セクション7:取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.

セクション8: mg/m3 記号 情報の追加. セクション8: 作業環境許容値 情報修正. セクション8: 保護具 - 眼 情報修正. セクション8: ppm 記号 情報の追加.

セクション9:沸点/初留点/沸騰範囲 情報修正. セクション9:燃焼性(固体、ガス)情報 情報修正.

セクション9:燃焼点(下限)情報 情報修正. セクション9:燃焼点(上限)情報 情報修正.

#### |リライエックス™ ユニバーサル レジン セメント キャタリストペースト

- セクション9:pH情報 情報修正.
- セクション10:燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
- セクション11:急性毒性の表 情報修正.
- セクション11:発がん性の表 情報修正.
- セクション11:生殖胞変異原性の表 情報修正.
- セクション11:健康影響情報(飲み込んだ場合) 情報修正.
- セクション11:生殖毒性の情報 情報の追加.
- セクション11:生殖毒性の表 情報修正.
- セクション11:重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション11:皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション11:皮膚感作性の表 情報修正.
- セクション11:標的臓器 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション12:水生生物への慢性毒性情報 情報修正.
- セクション12:成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション12:残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション12:生態濃縮性情報 情報修正.
- セクション14:輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
- セクション15:労働安全衛生法の表 情報の追加.
- セクション15:法規名-表情報の削除.
- セクション15:適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項:この安全データシート(SDS)の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。 (法令で要求される場合を除く)本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む(これらに限定されるものではありません)適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



# 安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1)3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2)本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号41-4437-4版3.00発行日2023/10/30前発行日2023/09/15

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

# 1. 化学品及び会社情報

#### 1.1. 化学品の名称

スコッチボンド™ ユニバーサル プラス アドヒーシブ

## 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

#### 推奨用途

歯科用製品

#### 使用上の制限

歯科用接着剤

### 1.3. 会社情報

供給者スリーエム ジャパン株式会社所在地本社 東京都品川区北品川6-7-29

**担当部門** 歯科用製品事業部 **電話番号** 042-770-3725

# 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

引火性液体: 区分2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分1

皮膚腐食性/刺激性: 区分2

皮膚感作性: 区分1 生殖毒性:区分1

水生環境有害性 短期(急性): 区分2 水生環境有害性 長期(慢性): 区分3

# GHSラベル要素

注意喚起語

危険

#### シンボル

炎 腐食性 感嘆符 健康有害性

#### ピクトグラム



#### 危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H318 重篤な眼の損傷

H315 皮膚刺激

H317アレルギー性皮膚反応を起こすおそれH360生殖能または胎児への悪影響のおそれ

H401 水生生物に毒性

H412 長期継続的影響により水生生物に有害

#### 注意書き

## 安全対策

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。 P210A 熱,高温のもの,火花,裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P240B 容器を接地しアースをとること。

 P242A
 火花を発生させない工具を使用すること。

 P243A
 静電気放電に対する措置を講ずること。

P233 容器を密閉しておくこと。

P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P280B 保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P264 取扱後はよく洗うこと。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P273 環境への放出を避けること。

#### 応急措置

P303 + P361 + P353A 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこ

と。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。

P305 + P351 + P338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着

用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P310 直ちに医師に連絡すること。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けるこ

と。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。

P370 + P378G 火災の場合:消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体お

よび可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

## スコッチボンド™ ユニバーサル プラス アドヒーシブ

保管

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

廃棄

P501 内容物/容器を国際,国,都道府県,市町村の規則に従って廃棄すること。

## その他の有害性

胃腸への腐食のおそれ。 皮膚の腐食/刺激性区分は試験結果に基づいて割り当てられている。

# 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベン	2305048-54-6	25 - 35
ゼンジオール2- (2-ヒドロキシエトキ		
シ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエ		
ーテルのジエステル		
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	868-77-9	15 - 25
3-(トリエトキシシリル)プロピルメタ	2680625-03-8	10 - 20
クリレート、シリカ、及び3-(トリエト		
キシシリル)-1-プロパンアミンの反応		
物		
メタクリル酸、1,10-デカンジオール及	1207736-18-2	10 - 20
び五酸化りんの反応生成物		
水	7732-18-5	5.0 - 15
エタノール	64-17-5	12
3-(トリエトキシシリル)プロピルメタ	21142-29-0	< 5.0
クリレート		
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	10287-53-3	< 2.0
アクリル酸とメチレンブタン酸の共重	25948-33-8	< 2.0
合体		
DL-カンファーキノン	10373-78-1	< 2.0
酢酸銅(II)一水和物	6046-93-1	< 0.1

# 4. 応急措置

## 応急措置

#### 吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

## 皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を 受診する。

## 眼に入った場合

## スコッチボンド™ ユニバーサル プラス アドヒーシブ

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

#### 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

#### 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

アレルギー性皮膚反応(発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ)。 眼への深刻な損傷(角膜の曇り、激しい痛み、裂傷、潰瘍、および視力の著しい障害または喪失)。

## 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

# 5. 火災時の措置

#### 消火剂

火災の場合:消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

#### 使ってはならない消火剤

情報なし。

## 特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

#### 有害な分解物または副生成物

<u>物質</u>	<u>条件</u>
ホルムアルデヒド	燃焼中
一酸化炭素	燃焼中
二酸化炭素	燃焼中
刺激性蒸気あるいはガス	燃焼中
窒素酸化物	燃焼中

#### 消火作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。 ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

# 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 熱/火花/裸火/高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 警告!モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

#### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

## 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 アルコールやアセトンのような水溶性溶剤に適した泡消火薬剤で漏洩箇所を覆う。 出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。 金属製の容器に収納する。 洗剤と水で残さを清浄にする。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

# 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

取り扱い時に直接触れない。皮膚に触れた場合には石鹸と水でよく洗う。含有するアクリレートは通常の手袋を透過する。本製品が手袋に触れた場合は手袋を廃棄し、直ちに手を石鹸で洗い、新しい手袋と交換する。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 熱/火花/裸火/高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 酸化剤との接触を避ける(塩素、クロム酸等)。 眼に入れない。 指定された個人保護具を使用する。

#### 保管

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 容器を密閉しておくこと。 熱から離して保管する。 酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

# 8. ばく露防止及び保護措置

## 管理項目

#### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の 許容濃度または管理濃度がないことを示している。

日谷派及よれは日子派及がないことであっている。						
成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考		
銅化合物	6046-93-1	ACGIH	TWA(Cuヒュームとして):0.2			
			mg/m3;TWA(Cuダストないし			
			ミストとして):1 mg/m3			
エタノール	64-17-5	ACGIH	STEL: 1000 ppm	A3: 動物発がん性物質		
2-ヒドロキシエチルメタクリ	868-77-9	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感作性のおそれ。		
レート						

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL (濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA:時間加重平均値 STEL: 短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m3:ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

#### ばく露防止策

# 設備対策

よく換気されたエリアで使用する。

## 保護具

## 眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。 サイドシールド付安全メガネ

## 皮膚及び身体の保護具

皮膚の保護についてはセクション7を参照。

## 呼吸用保護具

特に必要としない。

# 9. 物理的及び化学的性質

## 基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状態:	粘性液体。
A.	14. 6
<u>色</u>	黄色
臭い	アルコール
臭いの閾値	データはない。
рН	適用しない
融点・凝固点	データはない。
沸点,初留点及び沸騰範囲	> 78 °C
引火点	約 21 °C [ <i>試験方法</i> :クローズドカップ法]
蒸発速度	データはない。
引火性(固体、ガス)	適用しない
燃焼点(下限)	データはない。
燃焼点(上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	約 1.1 g/cm3
比重	約 1.1
溶解度	適用しない。
溶解度(水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	適用しない
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物	データはない。
(JIS-GHSの要求項目ではない)	

## ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

# 10. 安定性及び反応性

#### 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

#### 化学的安定性

安定。

#### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

## 避けるべき条件

熱。

#### 混触危険物質

知見はない。

## 危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

# 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

## 吸入した場合

気道刺激: 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

#### 皮膚に付着した場合

皮膚刺激: 発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水疱、ひび、痛みなどの症状。 皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応: 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

## 眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷(化学性腐蝕): 角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

#### 飲み込んだ場合

胃腸への腐食作用: 口、喉、腹部の激しい痛み、吐き気、むかつき、下痢、血便、嘔吐などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

## その他健康影響情報

## 生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

### 追加情報

この製品はエタノールを含有する。アルコール飲料およびそれらに含有するエタノールは、IARCの調査でヒトに発がん性があると報告されている。またアルコール飲料には発生毒性および肝毒性がある。本製品の通常使用においては発がん、発生毒性、肝毒性の発現は予想されない。

## 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

### 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000
			mg/kg
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000
			mg/kg
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベンゼンジオール2-(2-	皮膚	専門家	LD50 推定値> 5,000 mg/kg
ヒドロキシエトキシ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエー		による	
テルのジエステル		判断	
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベンゼンジオール2-(2-	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
ヒドロキシエトキシ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエー			
テルのジエステル			
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	ラット	LD50 5,564 mg/kg
エタノール	皮膚	ウサギ	LD50 > 15,800 mg/kg
エタノール	吸入-蒸気	ラット	LC50 124.7 mg/1
	(4 時間)		
エタノール	経口摂取	ラット	LD50 17,800 mg/kg
メタクリル酸、1,10-デカンジオール及び五酸化りんの反応	皮膚	専門家	LD50 推定値> 5,000 mg/kg
生成物		による	
		判断	
メタクリル酸、1,10-デカンジオール及び五酸化りんの反応	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
生成物			
DL-カンファーキノン	皮膚	専門家	LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
		による	
		判断	
アクリル酸とメチレンブタン酸の共重合体	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
DL-カンファーキノン	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
アクリル酸とメチレンブタン酸の共重合体	皮膚	類似健	LD50 推定値> 5,000 mg/kg
		康有害	
		性	
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
酢酸銅(II)一水和物	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
酢酸銅(II)一水和物	経口摂取	ラット	LD50 > 300, < 2000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

# 皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
製品全体	In vitro	刺激物
	data	
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベンゼンジオール2-(2-ヒドロキシエ	In vitro	刺激物
トキシ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエーテルのジエステル	data	
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	ウサギ	わずかな刺激
エタノール	ウサギ	刺激性なし
メタクリル酸、1,10-デカンジオール及び五酸化りんの反応生成物	In vitro	腐食性
	data	
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	ウサギ	刺激性なし
酢酸銅(II)一水和物	In vitro	腐食性
	data	

## 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベンゼンジオール2-(2-ヒドロキシエ	In vitro	刺激性なし
トキシ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエーテルのジエステル	data	
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	ウサギ	中程度の刺激
エタノール	ウサギ	激しい刺激
メタクリル酸、1,10-デカンジオール及び五酸化りんの反応生成物	In vitro	腐食性
	data	
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	ウサギ	刺激性なし
酢酸銅(II)一水和物	ウサギ	腐食性

## 呼吸器感作性または皮膚感作性

## 皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベンゼンジオール2-(2-ヒドロキシエトキシ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエーテルのジエステル	専門家に よる判断	感作性あり
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	ヒト及び 動物	感作性あり
エタノール	ヒト	区分に該当しない。
メタクリル酸、1,10-デカンジオール及び五酸化りんの反応生成物	マウス	感作性あり
4 - ジメチルアミノ安息香酸エチル		区分に該当しない。
酢酸銅(II)一水和物	モルモッ	区分に該当しない。
	1	

## 呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

#### 牛殖細胞変異原件

名称	経路	値又は判定結果
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベンゼンジオール2-(2-ヒドロキシエトキシ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエーテルのジエステル	In vivo	変異原性なし
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベンゼンジオール2-(2-ヒドロキシエトキシ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエーテルのジエステル	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	In vivo	変異原性なし

# スコッチボンド™ ユニバーサル プラス アドヒーシブ

2-ヒドロキシエチルメタクリレート	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
エタノール	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
エタノール	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
メタクリル酸、1,10-デカンジオール及び五酸化りんの反応生成物	In vitro	変異原性なし
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	In vivo	変異原性なし
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
酢酸銅(II)一水和物	In vitro	変異原性なし

## 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
エタノール	経口摂取	多種類	陽性データはあるが、分類には不十分。
		の動物	
		種	

## 生殖毒性

# 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	授乳期早期
ゼンジオール2-(2-ヒドロキシエトキ		ない。		mg/kg/∃	交配
シ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエ					
ーテルのジエステル					
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	29 日
ゼンジオール2-(2-ヒドロキシエトキ		ない。		mg/kg/∃	
シ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエ					
ーテルのジエステル					
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000	授乳期早期
ゼンジオール2-(2-ヒドロキシエトキ				mg/kg/∃	交配
シ) エチル-3-ヒドロキシプロピルジエ					
ーテルのジエステル					
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	交配前およ
		ない。		mg/kg/∃	び妊娠中。
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1,000	49 日
		ない。		mg/kg/∃	
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000	交配前およ
				mg/kg/∃	び妊娠中。
エタノール	吸入した	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 38	妊娠期間中
	場合			mg/1	
エタノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5, 200	交配前およ
				mg/kg/∃	び妊娠中。
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 600	授乳期早期
		ない。		mg/kg/∃	交配
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 50	授乳期早期
				mg/kg/∃	交配
4-ジメチルアミノ安息香酸エチル	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 50	53 目
				mg/kg/∃	

# 標的臟器

# 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
メタクリル酸と4,6-ジブ	吸入した	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に	類似健	NOAEL 非該	
ロモ-1,3-ベンゼンジオ	場合		は不十分。	康有害	当	
ール2-(2-ヒドロキシエ				性		
トキシ) エチル-3-ヒド						
ロキシプロピルジエーテ						
ルのジエステル						

エタノール	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ヒト	LOAEL 9.4 mg/1	非該当
エタノール	吸入した 場合	中枢神経系の抑制	区分に該当しない。	ヒト及 び動物	NOAEL 非該 当	
エタノール	経口摂取	中枢神経系の抑制	区分に該当しない。	多種類 の動物 種	NOAEL 非該 当	
エタノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 3,000 mg/kg	
メタクリル酸、1,10-デ カンジオール及び五酸化 りんの反応生成物	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。	類似健 康有害 性	NOAEL 非該 当	
アクリル酸とメチレンブ タン酸の共重合体	経口摂取	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5,000 mg/kg	
酢酸銅(II)一水和物	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。	類似健 康有害 性	NOAEL 非該 当	

# 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
メタクリル酸と4,6-ジ	経口摂取	心臓   内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000	29 日
ブロモ-1,3-ベンゼンジ		消化管   骨、			mg/kg/day	
オール2-(2-ヒドロキ		歯、爪及び/又は				
シエトキシ) エチル-3-		毛髪 造血器系				
ヒドロキシプロピルジ		肝臓   免疫シ				
エーテルのジエステル		ステム   筋肉				
		神経系 眼 腎				
		臓および膀胱				
		呼吸器系				
エタノール	吸入した	肝臓	陽性データはあるが、分類に	ウサギ	LOAEL 124	365 日
	場合		は不十分。		mg/l	
エタノール	吸入した	造血器系   免疫	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 25	14 日
	場合	システム			mg/l	
エタノール	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類に	ラット	LOAEL 8,000	4 月
			は不十分。		mg/kg/day	
エタノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 3,000	7 日
					mg/kg/day	
アクリル酸とメチレン	経口摂取	内分泌系   造血	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 200	28 日
ブタン酸の共重合体		器系   肝臓			mg/kg/day	
アクリル酸とメチレン	経口摂取	心臓 骨、歯、	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2,000	28 日
ブタン酸の共重合体		爪及び/又は毛髪			mg/kg/day	
		免疫システム				
		筋肉 神経系				
		眼 腎臓および				
		膀胱 呼吸器系				
4 37 ) 4 :> :>	VV → later	脈管系	PELIL OF BOLL OF THE STATE OF T	)	NOADY 5	00 8
4 - ジメチルアミノ安	経口摂取	造血器系	陽性データはあるが、分類に	ラット	NOAEL 74	28 日
息香酸エチル	67 - Jer 15-	nrnts   > nts   _L	は不十分。	')	mg/kg/day	00 8
4-ジメチルアミノ安	経口摂取	肝臓 心臓 内	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 900	28 日
息香酸エチル		分泌系   消化管			mg/kg/day	
		骨、歯、爪及び				
		/又は毛髪   免疫   システム   筋肉				
		ンペノム   肋肉     神経系   眼				
		神経ポ   版				
		呼吸器系   脈管				
		系				
	1	218				

# 誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

# 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。 セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

#### 生熊毒性

## 水生環境有害性 短期 (急性)

GHS水生環境有害性(急性)区分2:水生生物に毒性。

## 水生環境有害性 長期(慢性)

GHS水生環境有害性 長期(慢性)区分3:長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド	試験結果
					ポイント	
メタクリル酸	2305048-54-6	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/1
と4,6-ジブロ						
モ-1,3-ベン						
ゼンジオール						
2- (2-ヒドロ						
キシエトキ						
シ) エチル-						
3-ヒドロキシ						
プロピルジエ						
ーテルのジエ						
ステル						
メタクリル酸	2305048-54-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/1
と4,6-ジブロ						
モ-1,3-ベン						
ゼンジオール						
2- (2-ヒドロ						
キシエトキ						
シ) エチル-						
3-ヒドロキシ						
プロピルジエ						
ーテルのジエ						
ステル						
メタクリル酸	2305048-54-6	緑藻類	実験	72 時間	EC10	>100 mg/1
と4,6-ジブロ						

		1	1	ı		
モ-1,3-ベン						
ゼンジオール						
2- (2-ヒドロ						
キシエトキ						
シ) エチル-						
3-ヒドロキシ						
プロピルジエ						
ーテルのジエ						
ステル						
2-ヒドロキシ	868-77-9	イシビラメ	類似コンパウ	96 時間	LC50	833 mg/1
エチルメタク			ンド	3113		g, 1
リレート			'			
2-ヒドロキシ	868-77-0	ファットヘッ	宇監	96 時間	LC50	227 mg/l
エチルメタク	000 11 3	ドミノウ		20 +/1 [4]	LC30	221 liig/ 1
リレート		(魚)				
	000 77 0		(力能)	70 円土月日	ECEO	710/1
2-ヒドロキシ	868-77-9	緑藻類	実験	72 時間	EC50	710 mg/l
エチルメタク						
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	380  mg/1
エチルメタク						
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	160 mg/l
エチルメタク						
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	24.1 mg/1
エチルメタク						
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	該当なし	実験	16 時間	EC0	>3,000 mg/1
エチルメタク				20 1113		, , , , , , , , ,
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-0	該当なし	実験	18 時間	LD50	<98 mg/kg(体重)
エチルメタク	000 11 3			10 +/1   11	LDSO	(JO IIIg/ Ng (PP里)
リレート						
	1207736-18-2	√9.√E ¥E	実験	72 時間	ECEO	0.710/1
メタクリル	1207736-18-2	秋果類	夫 禊 	(7 时间	EC50	0.718  mg/1
酸、1,10-デ						
カンジオール						
及び五酸化り						
んの反応生成						
物						
メタクリル	1207736-18-2	ミジンコ	実験	48 時間	EL50	>104 mg/1
酸、1,10-デ						
カンジオール						
及び五酸化り						
んの反応生成						
物						
メタクリル	1207736-18-2	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.1 mg/1
酸、1,10-デ						
カンジオール						
及び五酸化り						
<u> ДО </u>	<u> </u>	<u> </u>	1	<u> </u>	<u> </u>	

んの反応生成						
物						
3-(トリエト	21142-29-0	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
キシシリル)			が利用できな			
プロピルメタ			い、あるいは			
クリレート			不足してい			
			る。			
アクリル酸と	25948-33-8	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
メチレンブタ			が利用できな			
ン酸の共重合			い、あるいは			
体			不足してい			
			る。			
DLーカンフ	10373-78-1	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
アーキノン			が利用できな			
			い、あるいは			
			不足してい			
			る。			
4ージメチル	10287-53-3	液状化	実験	3 時間	EC50	>1,000 mg/1
アミノ安息香						
酸エチル						
4ージメチル	10287-53-3	緑藻類	実験	72 時間	EL50	2.8 mg/1
アミノ安息香						
酸エチル						
4 ージメチル	10287-53-3	ニジマス	実験	96 時間	LC50	1.9  mg/1
アミノ安息香						
酸エチル						
4ージメチル	10287-53-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	4.5 $mg/1$
アミノ安息香						
酸エチル						
4 ージメチル	10287-53-3	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	0.71  mg/1
アミノ安息香						
酸エチル						
酢酸銅(II)	6046-93-1	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	0.33 mg/1
一水和物						
酢酸銅 (II)	6046-93-1	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	0.04 mg/1
一水和物						
酢酸銅(II)	6046-93-1	ゼブラフィッ	推定値	96 時間	LC50	0.037 mg/1
一水和物		シュ				
酢酸銅(II)	6046-93-1	ファットヘッ	推定値	32 日	EC10	0.019 mg/1
一水和物		ドミノウ				
		(魚)				
酢酸銅(II)	6046-93-1	緑藻類	推定値	該当なし	NOEC	0.069 mg/1
一水和物						
酢酸銅(II)	6046-93-1	底生蠕虫	推定値	28 日	NOEC	57.5 mg/kg (乾燥重
一水和物						量)
酢酸銅(II)	6046-93-1	ミジンコ	推定値	7 日	NOEC	0.01 mg/1
一水和物						
酢酸銅(II)	6046-93-1	液状化	推定値	該当なし	EC50	22 mg/1
H 1 H/2-14 (++/	1	Inch to the	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	12,1 0,0	1	I0/ ±

一水和物						
酢酸銅(II)	6046-93-1	大麦	推定値	4 日	NOEC	50 mg/kg(乾燥重
一水和物						量)
酢酸銅(II)	6046-93-1	コリンウズラ	推定値	14 日	LD50	4,402 mg/kg(体重)
一水和物						
酢酸銅(II)	6046-93-1	シマミミズ	推定値	56 日	NOEC	31 mg/kg (乾燥重
一水和物						量)
酢酸銅(II)	6046-93-1	土壌微生物	推定値	4 日	NOEC	38 mg/kg (乾燥重
一水和物						量)
酢酸銅(II)	6046-93-1	トビムシ	推定値	28 日	NOEC	87.7 mg/kg(乾燥重
一水和物						量)
エタノール	64-17-5	ファットヘッ	実験	96 時間	LC50	14,200 mg/1
		ドミノウ				
		(魚)				
エタノール	64-17-5	魚	実験	96 時間	LC50	11,000 mg/1
エタノール	64-17-5	緑藻類	実験	72 時間	EC50	275 mg/1
エタノール	64-17-5	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	5,012 mg/1
エタノール	64-17-5	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	11.5 mg/l
エタノール	64-17-5	ミジンコ	実験	10 日	NOEC	9.6 mg/1

# 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
メタクリル酸	2305048-54-6	実験 生分解	28 日	二酸化炭素の	3.69 CO2発生	OECD 301B - 修正シ
と4,6-ジブロ		性		発生	量/理論C02発	ュツルム試験又は二
モ-1,3-ベン					生量%	酸化炭素
ゼンジオール						
2- (2-ヒドロ						
キシエトキ						
シ) エチル-						
3-ヒドロキシ						
プロピルジエ						
ーテルのジエ						
ステル						
2-ヒドロキシ	868-77-9	実験 生分解	28 日	生物学的酸素	84 %BOD/COD	OECD 301D - クロー
エチルメタク		性		要求量		ズドボトル法
リレート						
2-ヒドロキシ	868-77-9	実験 加水分		加水分解性半	10.9 日(t	OECD 111 pHに応じた
エチルメタク		解		減期 塩基性	1/2)	加水分解
リレート				рН		
	2680625-03-8	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
キシシリル)						
プロピルメタ						
クリレート、						
シリカ、及び						
3-(トリエト						
キシシリル)-						
1-プロパンア						

ミンの反応物						
メタクリル	1207736-18-2	実験 生分解	28 日	生物学的酸素	77-	OECD 301F
酸、1,10-デ		性		要求量	80 %BOD/ThOD	
カンジオール						
及び五酸化り						
んの反応生成						
物						
3-(トリエト	21142-29-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
キシシリル)						
プロピルメタ						
クリレート						
アクリル酸と	25948-33-8	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
メチレンブタ						
ン酸の共重合						
体						
DL-カンフ	10373-78-1	モデル 生分	28 日	生物学的酸素	20.6 %BOD/Th	Catalogic™
アーキノン		解性		要求量	OD	
4 ージメチル	10287-53-3	実験 生分解	28 目	二酸化炭素の	40 CO2発生量	OECD 301B - 修正シ
アミノ安息香		性		発生	/理論C02発生	ュツルム試験又は二
酸エチル					量%	酸化炭素
4 ージメチル	10287-53-3	実験 加水分		加水分解性半	>1 年(t	OECD 111 pHに応じた
アミノ安息香		解		減期 (pH7)	1/2)	加水分解
酸エチル						
酢酸銅(II)	6046-93-1	類似コンパウ	14 日	生物学的酸素	74 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
一水和物		ンド 生分解		要求量		
		性				
エタノール	64-17-5		14 日	生物学的酸素	89 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
		性		要求量		

# 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
メタクリル酸	2305048-54-6	モデル 生態		生物濃縮係数	5. 5-6. 0	Catalogic™
と4,6-ジブロ		濃縮				
モ-1,3-ベン						
ゼンジオール						
2- (2-ヒドロ						
キシエトキ						
シ) エチル-						
3-ヒドロキシ						
プロピルジエ						
ーテルのジエ						
ステル						
メタクリル酸	2305048-54-6	実験 生態濃		オクタノール	4. 77	OECD107 log Kow フ
と4,6-ジブロ		縮		/水 分配係		ラスコ振騰法
モ-1,3-ベン				数		
ゼンジオール						
2- (2-ヒドロ						
キシエトキ						

シンエチルー   3-ヒドロキシ
プロビルジェ ーテルのジェ ステル メタクリル酸 と4,6-ジプロ モー1,3-ベン ゼンジオール 2-2 (2-ヒドロ キシェトキ シ) エチル- 3-ヒドロキシ ブロビルジェ ーテルのジェ ステル メタクリル酸 と4,6-ジプロ メタクリル酸 と4,6-ジプロ メタクリル酸 と4,6-ジプロ メタクリル酸 と4,6-ジプロー クを経験 権権 オクタノール 5.36 OECD107 log Kow フ ラスコ振騰法 オクタノール 0.42 OECD107 log Kow フ ラスコ振騰法 第 3・ドリエト メールメタク リレート 3-(トリエト キシシリル)
一テルのジェ   ステル   2305048-54-6   実験 生態濃   オクタノール   5.22   0ECD107   log Kow フラスコ振騰法   オクタノール   5.22   カク配係   カク配係   カクの配換法   カクの配換法   カクの配換法   カクの配換法   カクタノール   5.36   のECD107   log Kow フラスコ振騰法   カクタノール   5.36   のECD107   log Kow フラスコ振騰法   オクタノール   5.36   のECD107   log Kow フラスコ振騰法   カクの正式   カクタノール   カクの正式   カクタノール   カクの正式   カクタノール   カクの正式   カクタノール   カクの正式   カクタノール   カクの正式   カーの正式   カクの正式   カクの正式   カクの正式   カクの正式   カクの正式   カクの正式   カクの正式   カクの正式   カーの正式   カーの正式   カクの正式   カーの正式   カーの正
ステル
メタクリル酸と4,6-ジプロモー1,3-ペンゼンジオール2-(2-ヒドロキシェトキシ)エチル-3-ヒドロキシアロピルジエーテルのジエステル     2305048-54-6 実験 生態農
と4,6-ジブロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチルー 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル メタクリル酸 と4,6-ジブロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ スードロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ エチルメタク リレート 3-(トリエト キシシリル)
と4,6-ジブロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチルー 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル メタクリル酸 と4,6-ジブロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ スードロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェー ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ エチルメタク リレート 3-(トリエト キシシリル)
世・1, 3 - ベンゼンジオール 2 - (2 - ヒドロキシエトキシ)エチル-3 - ヒドロキシエトコーテルのジェステル メタタリル酸 と4, 6 - ジブロピルジェーテルのジェステル メタタリル酸 た4, 6 - ジブロピルジュート 2 - (2 - ヒドロキシエトキシ)エチル-3 - ヒドロキシエトキシ)エチル-3 - ヒドロキシブロピルジェーテルのジェステル 2 - ヒドロキシブロピルジェーテルのジェステル 2 - ヒドロキシブロピルジェーテルのジェステル 2 - ヒドロキシ カロピルジェーテルのジェステル 2 - ヒドロキシ カロピルジェーテルメタク カール カン・カロ カール カン・カロ カール カン・カロ カール カン・カロ カン・カロ カン・カロ カン・カロ カン・カロ
ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチル- 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル メタクリル酸 と4,6-ジブロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチル- 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル 3-(トリエト キシシリル) 3-(トリエト キシシリル) 5. 36 0ECD107 log Kow フ ラスコ振騰法 カ オクタノール /水 分配係 数
2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチル- 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル メタクリル酸 と4,6-ジプロ モー1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチル- 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル 2-ヒドロキシ ブロピルジエ ーテルのジエ ステル 2-ヒドロキシ ブロピルジエ ーテルのジエ ステル 3-(トリエト キシシリル)     2305048-54-6 寒験 生態濃 縮     実験 生態濃 数     オクタノール 人水 分配係 数     5.36 ラスコ振騰法       オクタノール が 分配係 数     フラスコ振騰法       オクタノール が 分配係 数     0.42 ラスコ振騰法       オクタノール が 分配係 数     フラスコ振騰法       オクタノール が 分配係 数     フラスコ振騰法       3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8 タが利用でき     分類にデー タが利用でき     該当なし 該当なし     該当なし     該当なし
キシエトキシ) エチルー3-ヒドロキシ プロピルジエーテルのジエステル     2305048-54-6     実験 生態濃
シ) エチルー 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル     2305048-54-6 実験 生態濃 縮     オクタノール /水 分配係     5.36     OECD107 log Kow フラスコ振騰法       メタクリル酸 と4,6-ジプロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチルー 3-ヒドロキシ エテルのジェ ステル     2888-77-9 実験 生態濃 縮     オクタノール /水 分配係 数     0.42     OECD107 log Kow フラスコ振騰法       2-ヒドロキシ エチルメタク リレート     オクタノール /水 分配係 数     0.42     OECD107 log Kow フラスコ振騰法       3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8 分類にデー タが利用でき     該当なし タが利用でき     該当なし     該当なし
3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル メタクリル酸 と4,6-ジプロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチル- 3-ヒドロキシ ブロピルジエ ーテルのジエ ステル 2-ヒドロキシ エチルメタク リレート 3-(トリエト キシシリル) 2680625-03-8 分類にデー タが利用でき カクタノール あ当なし 該当なし 該当なし 該当なし
プロピルジェ ーテルのジエ ステル メタクリル酸 2305048-54-6 実験 生態濃 と4,6-ジブロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロキシ プロピルジェ ーテルのジェ ステル 2-ヒドロキシ プロピルジェーラルのジェ ステル 2-ヒドロキシ エチルメタク リレート 3-(トリエト キシシリル) 2680625-03-8 分類にデー タが利用でき
ーテルのジェ ステル     ま験 生態濃 と4,6-ジブロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロキシエトキシ) エチルー 3-ヒドロキシプロピルジエ ーテルのジェ ステル     オクタノール が 分配係     5.36     OECD107 log Kow フラスコ振騰法       2-ヒドロキシプロピルジエ ーテルのジェステル     オクタノール /水 分配係     OECD107 log Kow フラスコ振騰法       2-ヒドロキシオテルメタクリレート     大クシノール /水 分配係 数     0.42     OECD107 log Kow フラスコ振騰法       3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8     分類にデー タが利用でき     該当なし     該当なし
ステル     メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベンゼンジオール2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチル-3-ヒドロキシアロピルジエーテルのジェステル2-ヒドロキシオクタクリレート3-(トリエトキシ)カール2-ヒドロキシカロピルジエーテルのジェステル2-ヒドロキシカロピルジェーテルのジェステル3-(トリエトキシー)カール3-(トリエトキシー)カーのよりカール3-(トリエトキシー)カーのよりカール3-(トリエトキシシリル)カーのよりカール3-(トリエトキシシリル)カーのよりカール3-(トリエトキシシリル)カーのよりカール3-(トリエトキンシリル)カーのよりカール3-(トリエトキンシリル)カーのよりカール3-(トリエトキンシリル)カーのよりカール3-(トリエトキンシリル)カーのよりカール3-(トリエトキンシリル)カーのよりカール3-(トリエトキンシリル)カーのよりカール3-(トリエトキンシリル)カーのよりカーム3-(トリエトキンシリル)カーのよりカーム3-(トリエトキンシリル)カーム3-(トリエトキンシリル)カーム3-(トリエトキンシリル)カーム3-(トリエトカル)カーム3-(トリエーカル)カーム3-(トリエトカル)カーム3-(トリエトカル)カーム3-(トリエカル
メタクリル酸と4,6-ジブロモ-1,3-ベンゼンジオール2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチルー3-ヒドロキシアロピルジェーテルのジェステル     実験 生態濃数     オクタノール /水 分配係数     5.36     OECD107 log Kow フラスコ振騰法       2-ヒドロキシアロピルジェーテルのジェステル     オクタノール /水 分配係数     フラスコ振騰法       2-ヒドロキシ 868-77-9
と4,6-ジブロ モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチルー 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル     縮     /水 分配係 数     ラスコ振騰法       2-ヒドロキシ エチルメタク リレート 3-(トリエト キシシリル)     寒験 生態濃 縮     オクタノール /水 分配係 数     0.42     0ECD107 log Kow フラスコ振騰法       3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8     分類にデー タが利用でき     該当なし     該当なし     該当なし
モ-1,3-ベン ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチルー 3-ヒドロキシ プロピルジェ ーテルのジェ ステル     (0ECD107 log Kow フ ラスコ振騰法       2-ヒドロキシ エチルメタク リレート     実験 生態濃 縮     オクタノール /水 分配係 数     フラスコ振騰法       3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8     分類にデー タが利用でき     該当なし     該当なし     該当なし
ゼンジオール 2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチルー 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル     実験 生態濃 縮     オクタノール /水 分配係 数     0.42     0ECD107 log Kow フ ラスコ振騰法       2-ヒドロキシ エチルメタク リレート     フラスコ振騰法       3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8 タが利用でき     分類にデー タが利用でき     該当なし タが利用でき     該当なし りまなし     該当なし
2- (2-ヒドロ キシエトキ シ) エチル- 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル     ま験 生態濃 縮     オクタノール /水 分配係 数     0.42     0ECD107 log Kow フ ラスコ振騰法       2-ヒドロキシ エチルメタク リレート     カリレート     3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8     分類にデー タが利用でき     該当なし タが利用でき     該当なし タが利用でき     該当なし りよい
キシエトキ シ)エチルー 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル     ま験 生態濃 縮     オクタノール /水 分配係 数     0ECD107 log Kow フ ラスコ振騰法       2-ヒドロキシ リレート     3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8 分類にデー タが利用でき     該当なし 該当なし 該当なし     該当なし
シ) エチルー 3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジエ ステル       実験 生態濃 縮       オクタノール /水 分配係       0.42       0ECD107 log Kow フラスコ振騰法         2-ヒドロキシ エチルメタク リレート       カ類にデー タが利用でき       該当なし       該当なし       該当なし
3-ヒドロキシ プロピルジエ ーテルのジェ ステル     実験 生態濃 縮     オクタノール /水 分配係 数     0. 42     0ECD107 log Kow フ ラスコ振騰法       2-ヒドロキシ エチルメタク リレート     3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8 タが利用でき     分類にデー タが利用でき     該当なし タが利用でき     該当なし りより     該当なし     該当なし
プロピルジェ ーテルのジェ ステル  2-ヒドロキシ 868-77-9 実験 生態濃 縮
ーテルのジェ ステル     ま験 生態濃 エチルメタク リレート     オクタノール /水 分配係 数     0.42     OECD107 log Kow フラスコ振騰法       3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8 タが利用でき     分類にデー タが利用でき     該当なし     該当なし     該当なし
ステル     2-ヒドロキシ 868-77-9     実験 生態濃縮     オクタノール /水 分配係数     0ECD107 log Kow フラスコ振騰法       リレート     3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8 分類にデータが利用でき     該当なし 該当なし 該当なし     該当なし
2-ヒドロキシ     868-77-9     実験 生態濃縮     オクタノール /水 分配係数     0.42     0ECD107 log Kow フラスコ振騰法数       3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8 分類にデータが利用でき     該当なし 該当なし 該当なし     該当なし
エチルメタク リレート     縮     /水 分配係 数     ラスコ振騰法       3-(トリエト キシシリル)     2680625-03-8 タが利用でき     分類にデー タが利用でき     該当なし あ当なし     該当なし 該当なし
リレート数3-(トリエト キシシリル)2680625-03-8 タが利用でき分類にデー タが利用でき該当なし 該当なし該当なし
3-(トリエト 2680625-03-8 分類にデー 該当なし 該当なし 該当なし 該当なし まシシリル)
キシシリル) タが利用でき
キシシリル) タが利用でき
1/ P レ/ア フ コ
クリレート、は不足してい
シリカ、及びしる。
3-(トリエト
キシシリル)-
1-プロパンア
メタクリル   1207736-18-2   モデル 生態   オクタノール   -2.02   ACD/Labs
カンジオール
及び五酸化り
んの反応生成
3-(トリエト   21142-29-0   分類にデー   該当なし   該当なし   該当なし   該当なし
キシシリル)   タが利用でき
プロピルメタ ない、あるい クリレート は不足してい

		る。				
アクリル酸と メチレンブタ ン酸の共重合 体	25948-33-8	タが利用でき ない、あるい は不足してい	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
		る。				
DL-カンフ ァーキノン	10373-78-1	モデル 生態 濃縮		生物濃縮係数	7. 1	Catalogic™
DL-カンフ ァーキノン	10373-78-1	実験 生態濃縮		オクタノール /水 分配係 数	1. 52	
4 ージメチル アミノ安息香 酸エチル	10287-53-3	実験 生態濃縮		オクタノール /水 分配係 数	3. 2	OECD 117、log Kow (オクタノール/水分 配係数)、高速液体 クロマトグラフィー
酢酸銅(II) 一水和物	6046-93-1	類似コンパウ ンド 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	-0. 17	
エタノール	64-17-5	実験 生態濃縮		オクタノール /水 分配係 数	-0. 35	

## 土壌中の移動性

データはない。

#### オゾン層への有害性

データはない。

# 13. 廃棄上の注意

## 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

# 14. 輸送上の注意

国連番号及び品名: 1993 その他の引火性液体

輸送分類 (IMO): 3 引火性液体

輸送分類 (IATA): 3 引火性液体

容器等級:Ⅱ

## 国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

# 15. 適用法令

## 国内法規制及び関連情報

#### 日本国内法規制(主な適用法令)

労働安全衛生法:危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物(法第 57 条の3)

労働安全衛生法:施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法:施行令18条有害物質(表示物質)

労働基準法に基づく「感作性」化学物質:労働省労働基準局通達 基準第182号の2

船舶安全法、航空法:引火性液体類 消防法:第四類第二石油類水溶性

#### 主な法規制物質

労働安全衛生法:通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分		2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
エタノール	エタノール	該当	該当

# 16. その他の情報

#### 改訂情報

セクション8:0EL登録機関の説明 情報修正.

セクション14:IATA分類の標準フレーズ 情報修正.

セクション14:IMO分類の見出し標準フレーズ 情報修正.

セクション14:国連番号の標準フレーズ 情報修正.

免責事項:この安全データシート(SDS)の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。 (法令で要求される場合を除く)本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む(これらに限定されるものではありません)適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



# 安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1)3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2)本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

 SDS番号
 29-8286-6
 版
 2.00

 発行日
 2023/09/15
 前発行日
 2021/02/18

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

# 1. 化学品及び会社情報

#### 1.1. 化学品の名称

スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ

### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

#### 推奨用途

歯科用製品

#### 使用上の制限

歯科医療者による使用に限定

## 1.3. 会社情報

供給者スリーエム ジャパン株式会社所在地本社 東京都品川区北品川6-7-29

**担当部門** 歯科用製品事業部 **電話番号** 042-770-3725

# 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

金属腐食性化学品: 区分1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分1

皮膚腐食性/刺激性: 区分1 C

#### GHSラベル要素

注意喚起語

危険

#### シンボル

腐食性

## ピクトグラム



## 危険有害性情報

H290 金属腐食のおそれ

H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

注意書き

安全対策

P234A 他の容器に移し替えないこと。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P280D 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P264 取扱後はよく洗うこと。

応急措置

P304 + P340 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し,呼吸しやすい状態を確保するこ

と。

P303 + P361 + P353A 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこ

と。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。

P305 + P351 + P338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着

用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P310 直ちに医師に連絡すること。

P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

P301 + P330 + P331飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。P390物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

保管

P406 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。

P405 施錠して保管すること。

廃棄

P501 内容物/容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

## その他の有害性

胃腸への腐食のおそれ。

# 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	50 - 65
リン酸	7664-38-2	33

## スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ

溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶	112945-52-5	1.0 - 10
質シリカを含まない)		
αーヒドローωーヒドロキシーポリ	25322-68-3	1.0 - 5.0
(オキシー1, 2-エタンジイル)		
酸化アルミニウム	1344-28-1	< 2.0

# 4. 応急措置

#### 応急措置

#### 吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

#### 皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。付着した衣類は脱ぐ。直ちに医療機関を受診する。衣類は再使用する前に洗濯する。

#### 眼に入った場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

#### 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

#### 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

皮膚の熱傷(局所的な発赤、腫れ、かゆみ、激しい痛み、水疱、組織破壊)。 眼への深刻な損傷(角膜の曇り、激しい痛み、裂傷、潰瘍、および視力の著しい障害または喪失)。

## 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

# 5. 火災時の措置

#### 消火剤

火災の場合: 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

#### 使ってはならない消火剤

情報なし。

#### 特有の危険有害性

本製品では予想されない。

#### 有害な分解物または副生成物

 物質
 条件

 一酸化炭素
 燃焼中

 二酸化炭素
 燃焼中

#### 消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、 額面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

# 6. 漏出時の措置

## 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

#### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 ポリエチレンがコートしてある金属容器に収納し、シールする。 水で残さを清浄する。 被覆する。48時間以上密封してはいけない。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

# 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

皮膚への長時間又は反復接触を避ける。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 眼に入れない。

#### 保管

熱から離して保管する。 他の容器に移し替えないこと。 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。 強塩基から離して保管する。

# 8. ばく露防止及び保護措置

#### 管理項目

#### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の 許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
酸化アルミニウム	1344-28-1	JSOH OELs	TWA(総粉じんとして)(8時	
			間):2 mg/m3;TWA(吸入性粉	
			じんとして)(8時間):0.5	
			mg/m3	
不溶性アルミニウム、化合物	1344-28-1	ACGIH	TWA(吸入性分画): 1mg/m3	A4:ヒトに対して発が
				ん性物質として分類で
				きない物質
不活性あるいは有害なダスト	1344-28-1	ISHL	TLV (計算値) (ダストとし	100%と仮定して計算
			て) (8時間) : 0.025mg/m3	
αーヒドローωーヒドロキシ	25322-68-3	AIHA	TWA: 10 mg/m3	
ーポリ (オキシー1, 2-エ				
タンジイル)				
リン酸	7664-38-2	ACGIH	TWA: 1 mg/m3, STEL: 3	

## スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ

			mg/m3	
リン酸	7664-38-2	JSOH OELs	TWA (8時間) : 1mg/m3	

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準 JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA:時間加重平均値 STEL: 短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m3:ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

## ばく露防止策

## 設備対策

よく換気されたエリアで使用する。

## 保護具

#### 眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。 サイドシールド付安全メガネ

## 皮膚及び身体の保護具

皮膚の保護についてはセクション7を参照。

## 呼吸用保護具

特に必要としない。

# 9. 物理的及び化学的性質

## 基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状態:	ゲル
色	青色
臭い	やっと感知できるにおい、特異的な臭い
臭いの閾値	データはない。
рН	< 1
融点・凝固点	適用しない
沸点,初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	> 100 °C [ <i>試験方法:</i> クローズドカップ法]
蒸発速度	データはない。
引火性(固体、ガス)	適用しない
燃焼点(下限)	データはない。
燃焼点(上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.1 g/ml - 1.2 g/ml

比重	1.1 - 1.2 [参照基準:水=1]
溶解度	完全に溶解する
溶解度(水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物	データはない。
(JIS-GHSの要求項目ではない)	
モル重量	データはない。

## ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

# 10. 安定性及び反応性

## 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

## 化学的安定性

安定。

#### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

## 避けるべき条件

熱。

#### 混触危険物質

強塩基

#### 危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

# 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

#### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

## 吸入した場合

本品は特異臭を持つが、健康への影響は予想されない。

#### 皮膚に付着した場合

皮膚薬傷(化学性腐食):発赤、腫脹、かゆみ、痛み、水疱形成、潰瘍形成、か皮形成、瘢痕形成などの症状。

#### 眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷(化学性腐蝕): 角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

## 飲み込んだ場合

飲み込むと、健康障害を起こすことがある。 胃腸への腐食作用: 口、喉、腹部の激しい痛み、吐き気、むかつき、下痢、血便、嘔吐などの症状。

## 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

## 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000
	2013		mg/kg
製品全体	経口摂取		データ無し:計算された急性毒性推定値 >2,000
			- =5,000 mg/kg
リン酸	皮膚	ウサギ	LD50 2,740 mg/kg
リン酸	経口摂取	ラット	LD50 1,530 mg/kg
溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶質シリカを含まな	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
<i>(</i> ')			
溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶質シリカを含まな	吸入一粉塵	ラット	LC50 > 0.691 mg/l
(v)	/ミスト (4		
	時間)		
溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶質シリカを含まな	経口摂取	ラット	LD50 > 5,110 mg/kg
( · )			
$\alpha$ ーヒドロー $\omega$ ーヒドロキシーポリ(オキシー1, 2ーエ	皮膚	ウサギ	LD50 > 20,000 mg/kg
タンジイル)			
$\alpha$ ーヒドロー $\omega$ ーヒドロキシーポリ(オキシー1, 2ーエ	経口摂取	ラット	LD50 32,770 mg/kg
タンジイル)			
酸化アルミニウム	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
酸化アルミニウム	吸入-粉塵	ラット	LC50 > 2.3 mg/1
取山///マヘーソム	- 吸八一 初座 - /ミスト (4	721	LC30 / 2.3 IIIg/1
	けい		
酸化アルミニウム	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
政にノルマーソム	//土 口 1× 4×	ノンド	LDOU / 0, OOU lilg/ kg

ATE=推定急性毒性

#### 中庸 医 全性 / 削激性

人情				
名称	生物種	値又は判定結果		
SHAM.	T-10/15			
リン酸	ウサギ	腐食性		
溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶質シリカを含まない)	ウサギ	刺激性なし		

## スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ

$\alpha$ ーヒドロー $\omega$ ーヒドロキシーポリ(オキシー1, 2 ーエタンジイル)	ウサギ	わずかな刺激
酸化アルミニウム	ウサギ	刺激性なし

## 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
リン酸	公的な分	腐食性
	類	
溶融あるいは合成非晶質シリカ (結晶質シリカを含まない)	ウサギ	刺激性なし
$\alpha$ ーヒドロー $\omega$ ーヒドロキシーポリ(オキシー 1, 2 ーエタンジイル)	ウサギ	軽度の刺激
酸化アルミニウム	ウサギ	刺激性なし

# 呼吸器感作性または皮膚感作性

## 皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
リン酸	ヒト	区分に該当しない。
溶融あるいは合成非晶質シリカ (結晶質シリカを含まない)	ヒト及び 動物	区分に該当しない。
$\alpha$ ーヒドロー $\omega$ ーヒドロキシーポリ (オキシー1, 2ーエタンジイル)	モルモッ ト	区分に該当しない。

## 呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

## 牛殖細胞変異原件

工性种位及来亦住		
名称	経路	値又は判定結果
リン酸	In vitro	変異原性なし
溶融あるいは合成非晶質シリカ (結晶質シリカを含まない)	In vitro	変異原性なし
$\alpha$ ーヒドロー $\omega$ ーヒドロキシーポリ(オキシー $1$ , $2$ ーエタンジイル)	In vitro	変異原性なし
$\alpha$ ーヒドロー $\omega$ ーヒドロキシーポリ(オキシー $1$ , $2$ ーエタンジイル)	In vivo	変異原性なし
酸化アルミニウム	In vitro	変異原性なし

## 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶質シリカを含まない)	特段の規 定はな い。	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
$\alpha$ ーヒドロー $\omega$ ーヒドロキシーポリ(オキシー 1, 2 ーエタンジイル)	経口摂取	ラット	発がん性なし
酸化アルミニウム	吸入した 場合	ラット	発がん性なし

## 生殖毒性

# 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
リン酸	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 750	2 世代
		ない。		mg/kg/∃	
リン酸	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 750	2 世代
		ない。		mg/kg/∃	

リン酸	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750	2 世代
				mg/kg/日	
溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 509	1 世代
質シリカを含まない)		ない。		mg/kg/∃	
溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 497	1 世代
質シリカを含まない)		ない。		mg/kg/∃	
溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1, 350	器官発生期
質シリカを含まない)				mg/kg/∃	
αーヒドローωーヒドロキシーポリ	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 1, 125	妊娠期間中
(オキシー1, 2-エタンジイル)		ない。		mg/kg/∃	
αーヒドローωーヒドロキシーポリ	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 5699	5 日
(オキシー1, 2-エタンジイル)		ない。		+/- 1341	
				mg/kg/∃	
αーヒドローωーヒドロキシーポリ	特段の規	生殖・発生毒性の区分に該当しな		NOEL 該当な	
(オキシー1, 2-エタンジイル)	定はな	٧٠°		し	
	い。				
αーヒドローωーヒドロキシーポリ	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 562	妊娠期間中
(オキシー1, 2-エタンジイル)				mg/animal/d	
				ay	

## 標的臟器

## 特定標的臟器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
リン酸	吸入した	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に	ヒト	NOAEL 非該	職業性被ば
	場合		は不十分。		当	<
$\alpha - \forall F \Box - \omega - \forall F \Box$	吸入した	呼吸器への刺激	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.008	2 週
キシーポリ(オキシー	場合				mg/1	
1, 2-エタンジイル)						

## 特定標的臓器毒性、反復ばく露

=	CECTON V PH	I				1
名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
溶融あるいは合成非晶	吸入した	呼吸器系   珪肺	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該	職業性被ば
質シリカ(結晶質シリ	場合	症			当	<
カを含まない)						
$\alpha - \forall F \Box - \omega - \forall F$	吸入した	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.008	2 週
ロキシーポリ(オキシ	場合				mg/l	
-1, 2-エタンジイ						
ル)						
$\alpha - $ $\vdash $ $\vdash $ $\Box - \omega - $ $\vdash $ $\vdash $	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5,640	13 週
ロキシーポリ(オキシ		心臓   内分泌系			mg/kg/day	
-1, 2-エタンジイ		造血器系   肝				
ル)		臓   神経系				
酸化アルミニウム	吸入した	塵肺症	陽性データはあるが、分類に	ヒト	NOAEL 非該	職業性被ば
	場合		は不十分。		当	<
酸化アルミニウム	吸入した	肺線維症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該	職業性被ば
	場合				当	<

## 誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

# 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。 セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

## 生態毒性

## 水生環境有害性 短期 (急性)

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

## 水生環境有害性 長期(慢性)

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド	試験結果
					ポイント	
溶融あるいは	112945-52-5	緑藻類		72 時間	ErC50	>173.1 mg/1
合成非晶質シ			ンド			
リカ(結晶質						
シリカを含ま						
ない)						
溶融あるいは	112945-52-5	底生生物	類似コンパウ	96 時間	EC50	8,500 mg/kg (乾燥重
合成非晶質シ			ンド			量)
リカ(結晶質						
シリカを含ま						
ない)						
溶融あるいは	112945-52-5	ミジンコ	類似コンパウ	24 時間	EL50	>10,000 mg/1
合成非晶質シ			ンド			
リカ(結晶質						
シリカを含ま						
ない)						
溶融あるいは	112945-52-5	ゼブラフィッ	類似コンパウ	96 時間	LL50	>10,000 mg/1
合成非晶質シ		シュ	ンド			
リカ(結晶質						
シリカを含ま						
ない)						
溶融あるいは	112945-52-5	緑藻類	類似コンパウ	72 時間	NOEC	173.1 mg/1
合成非晶質シ			ンド			
リカ(結晶質						
シリカを含ま						
ない)			Nertol . 0.3			
溶融あるいは	112945-52-5	ミジンコ	// // /	21 日	NOEC	68 mg/1
合成非晶質シ			ンド			
リカ(結晶質						
シリカを含ま						
ない)	110045 50 5	5 <del>2</del> 417.41*	/→ FA	0 114 88	POE0	\1.000 /1
溶融あるいは	112945-52-5	液状化	実験	3 時間	EC50	>1,000 mg/1

合成非晶質シ						
リカ(結晶質						
シリカを含ま						
ない)						
αーヒドロー	25322-68-3	液状化	実験	該当なし	EC50	>1,000 mg/1
ωーヒドロキ						
シーポリ(オ						
キシー1, 2						
ーエタンジイ						
ル)						
αーヒドロー	25322-68-3	アトランティ	実験	96 時間	LC50	>1,000 mg/1
ωーヒドロキ		ックサーモン				
シーポリ(オ						
キシー1, 2						
ーエタンジイ						
ル)						
酸化アルミニ	1344-28-1	魚	実験	96 時間	LC50	>100 mg/1
ウム						
酸化アルミニ	1344-28-1	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/l
ウム						
酸化アルミニ	1344-28-1	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	>100 mg/1
ウム						
酸化アルミニ	1344-28-1	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	>100 mg/1
ウム						
リン酸	7664-38-2	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/1
リン酸	7664-38-2	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/1
リン酸	7664-38-2	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	100 mg/1

# 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
溶融あるいは	112945-52-5	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
合成非晶質シ						
リカ(結晶質						
シリカを含ま						
ない)						
$\alpha$ $ \vdash$ $\vdash$ $\Box$ $-$	25322-68-3	実験 生分解	28 日	生物学的酸素	53 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
ωーヒドロキ		性		要求量		
シーポリ(オ						
キシー1, 2						
ーエタンジイ						
ル)						
酸化アルミニ	1344-28-1	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ウム						
リン酸	7664-38-2	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

## 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
溶融あるいは合成非晶質シリカ(結晶質シリカを含まない)	112945-52-5	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
$\alpha$ - ヒドロー $\alpha$ - ヒドロ+ $\omega$ - ヒドロキ シーポリ (オ キシー1, 2 - エタンジイ ル)	25322-68-3	推定値 生態 濃縮		生物濃縮係数	2. 3	
酸化アルミニウム	1344-28-1	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
リン酸	7664-38-2	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

# 土壌中の移動性

データはない。

## オゾン層への有害性

データはない。

# 13. 廃棄上の注意

## 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

# 14. 輸送上の注意

国連番号及び品名: 1805 リン酸溶液

輸送分類 (IMO):8 腐食性物質

輸送分類(IATA): 8 腐食性物質

容器等級:III

## 国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

# 15. 適用法令

#### 国内法規制及び関連情報

#### 日本国内法規制(主な適用法令)

労働安全衛生法: 危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物(法第57条の3)

労働安全衛生法:施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法:施行令18条有害物質(表示物質)

消防法:指定可燃物(可燃性液体類) 船舶安全法、航空法:腐しょく性物質

#### 主な法規制物質

労働安全衛生法:通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
リン酸	りん酸	該当	該当

# 16. その他の情報

#### 改訂情報

使用上の制限 情報の追加.

セクション1:製品用途 情報の追加.

セクション2:GHS分類 情報修正.

セクション2:健康有害性 情報修正.

セクション2:物理化学的危険性のステートメント 情報修正.

セクション2:注意書き - 安全対策 情報修正.

セクション2:注意書き - 応急措置 情報修正.

セクション3:成分表 情報修正.

項目4:応急措置-症状及び影響情報の追加.

セクション5:火災時情報(消火剤) 情報修正.

セクション6:事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.

セクション7:取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.

セクション8:mg/m3 記号 情報の追加.

セクション8:作業環境許容値 情報修正.

セクション8:保護具 - 眼 情報修正.

セクション8:ppm 記号 情報の追加.

セクション9:融点/凝固点 情報修正.

セクション9:燃焼性(固体、ガス)情報 情報修正.

セクション10:燃焼中の有害な分解物 情報の追加.

セクション11:急性毒性の表 情報修正.

セクション11:健康影響情報(飲み込んだ場合) 情報修正.

セクション11:生殖毒性の表 情報修正.

セクション11:皮膚感作性の表 情報修正.

セクション11:標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.

セクション11:標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.

セクション12:成分生態毒性情報 情報修正.

セクション12:残留性および分解性の情報 情報修正.

セクション12:生態濃縮性情報 情報修正.

セクション14:輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.

セクション15:労働安全衛生法の表 情報の追加.

#### スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ

セクション15:法規名 - 表 情報の削除.

セクション15:適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項:この安全データシート(SDS)の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。 (法令で要求される場合を除く)本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む(これらに限定されるものではありません)適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。